

Mac向けCitrix Workspaceアプリについて

Mac向けCitrix Workspaceアプリは、Citrix Virtual Apps and Desktopsを使用して、リモートクライアントデバイスからアプリケーションとデスクトップへのアクセスを提供します。citrix-workspace-appは、デスクトップ、Finder、Citrix Workspaceユーザーインターフェイス、Webブラウザーなど、いくつかの場所からアクセスできます。

ドメイン参加済みおよび非ドメイン参加済みのPC、タブレット、シンクライアントでcitrix-workspace-appを使用できます。StoreFrontとcitrix-workspace-appを使用すると、組織はアプリケーションとデスクトップへのセルフサービスアクセスを提供できます。このアプリは、エンドポイントデバイスのハードウェア、オペレーティングシステム（32ビット版および64ビット版）、またはフォームファクターに関係なく、共通のユーザーインターフェイスを共有します。

アカウントを追加

管理者からアカウントの追加を求められた場合は、次の手順に従ってください。

citrix-workspace-appアカウントを追加するには

1. Mac 用 Citrix Workspace アプリを開きます。
2. **Citrix Workspace** へようこそ画面で、ストアの URL またはメールアドレスを入力し、**続行**をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、資格情報を入力します。

アカウント追加画面(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/revamped-add-account-screen.png)

別のアカウントを追加するには、次の手順を実行します。

1. citrix-workspace-app から、右上隅のアカウントアイコンをクリックし、**環境設定**ウィンドウに移動します。

環境設定画面(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/preferences-sign-in.png)

環境設定画面(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/preferences-signed-in.png)

2. **環境設定**ウィンドウで、**アカウント**タブをクリックし、「+」アイコンをクリックします。
3. **Citrix Workspace** へようこそ画面で、詳細を入力し、**続行**をクリックします。
4. プロンプトが表示されたら、資格情報を入力します。

別のアカウントを追加(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/add-another-account.png)

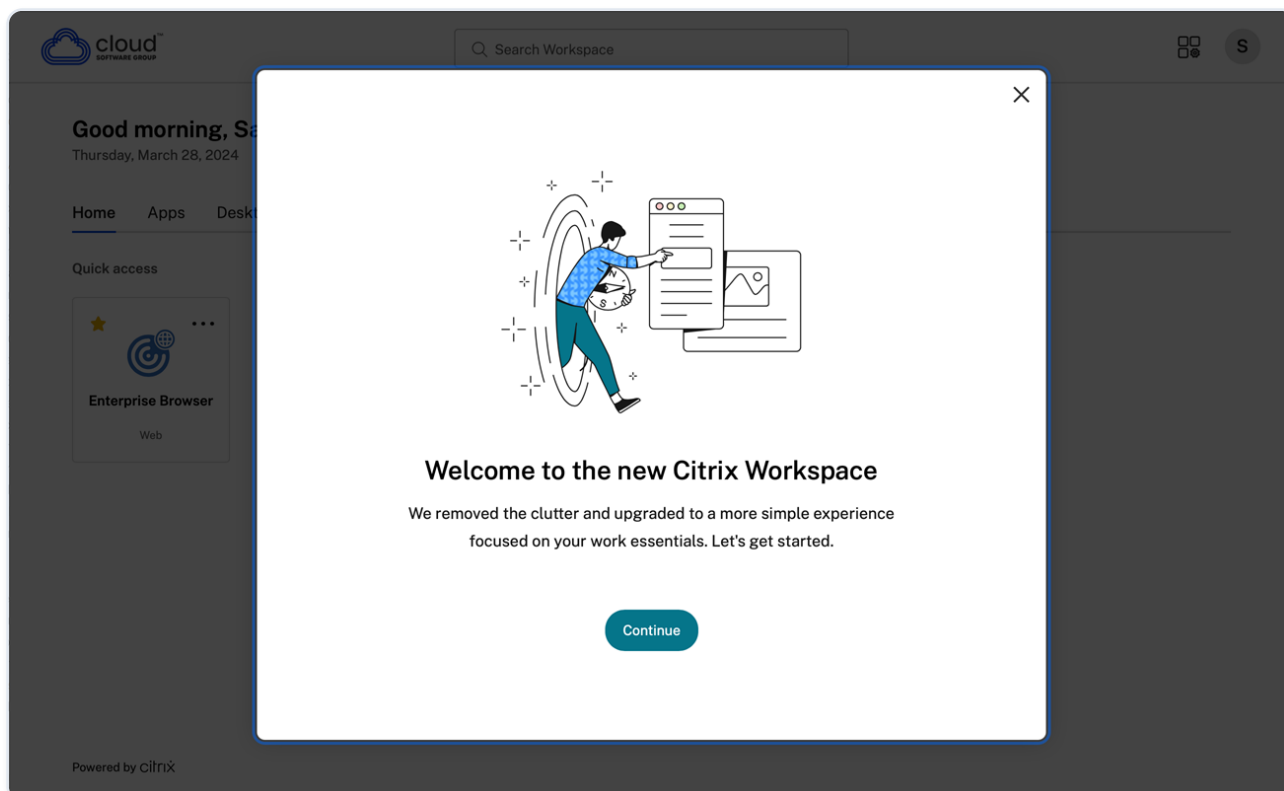
Citrix Workspaceアプリを理解する

このセクションでは、Citrix Workspaceアプリについて理解を深めることができます。このページには、以下のセクションが含まれています。

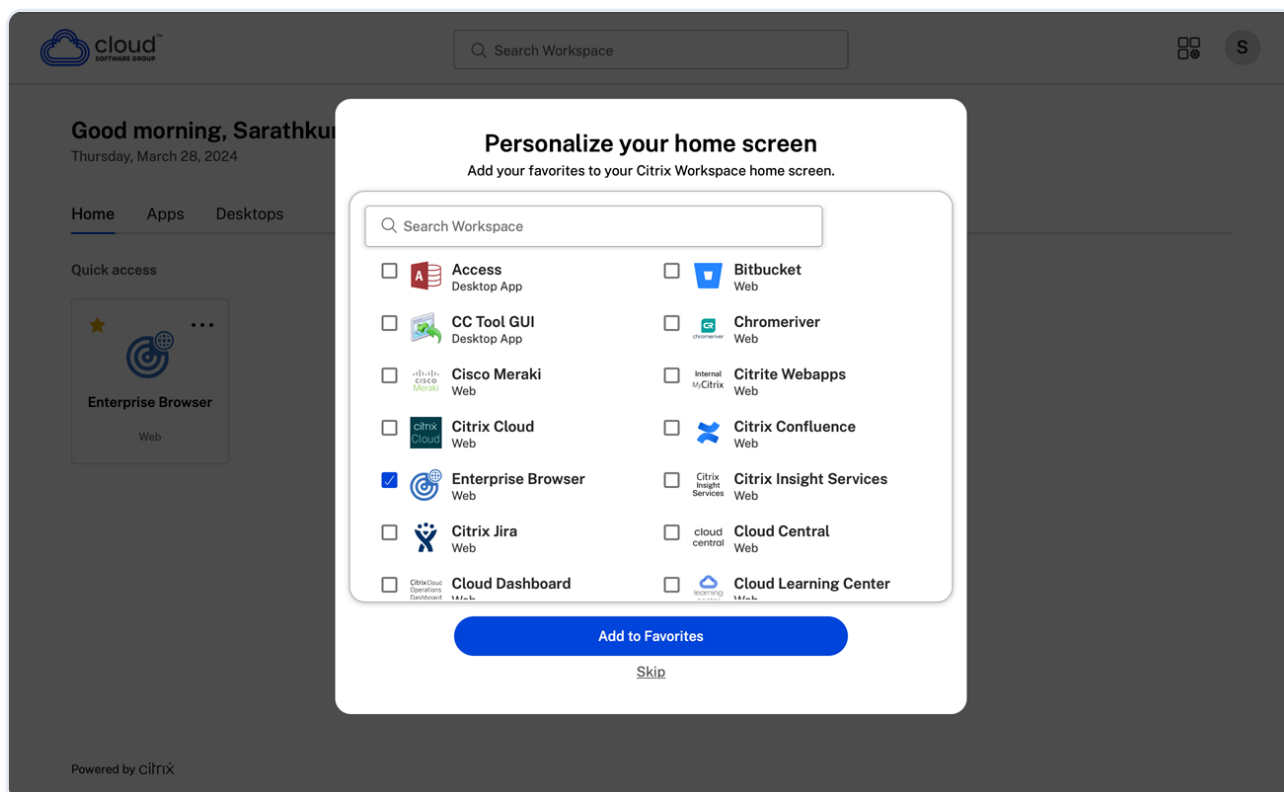
- はじめに
- ホーム
- アプリ
- デスクトップ
- ワークスペースの検索
- アクティビティマネージャー

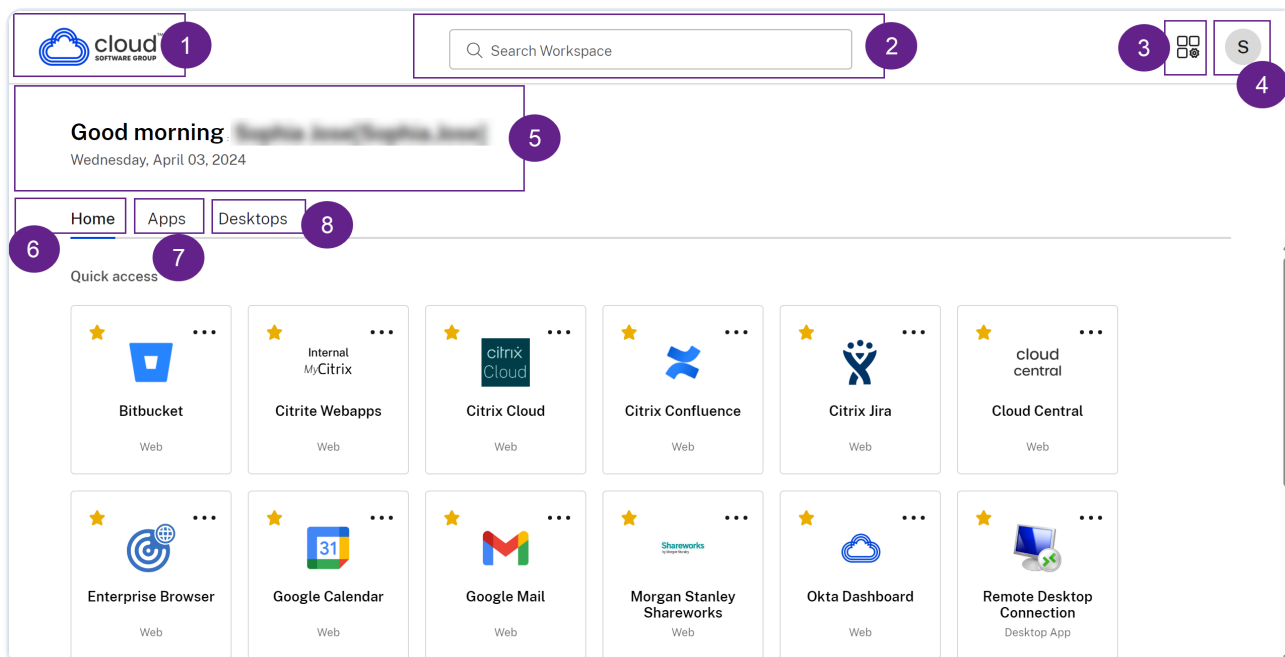
はじめに

Citrix Workspaceアプリの最新のユーザーインターフェイス (UI) は、視覚的な複雑さを簡素化し、主要な機能を簡単にアクセスできるようにし、必要に応じてWorkspaceアプリの機能を微調整することで、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。このアプリエクスペリエンスは、クラウドストアの顧客のみが利用できます。Citrix Workspaceアプリへの認証が成功すると、ウェルカム画面が初めて表示されます。アプリに入るには、**続行**をクリックします。



アプリに入ると、ホーム画面をパーソナライズが初めて表示されます。この画面を使用して、アプリとデスクトップをお気に入りに追加してすばやくアクセスできます。アプリとデスクトップをお気に入りに追加するには、必要なアプリとデスクトップを選択し、ホーム画面をパーソナライズでお気に入りに追加をクリックするか、スキップをクリックして後で追加します。この画面は、20を超えるアプリまたはデスクトップが割り当てられている場合にのみ表示されます。





Citrix Workspace UIには、以下の要素が含まれています。

フィールド	説明
1 - 組織のロゴ	画面の左上隅に配置されています。このロゴをクリックすると、ホームページに移動します。
2 - ワークスペースの検索	テキストボックスに検索条件を入力します。検索条件を入力すると、結果が表示されます。また、あいまい検索で、一致する可能性のあるテキストやスペルミスのある検索語句を使用して、アプリやデスクトップの結果を見つけることもできます。
3 - アクティビティマネージャーアイコン	このアイコンをクリックして、実行中のセッションを管理します。アプリの場合、アクティビティマネージャーからログアウトまたは切断するオプションがあります。デスクトップの場合、切断、ログアウト、シャットダウン、再起動、および強制終了などの電源管理オプションがあります。アクティビティマネージャーは、管理者によって設定された設定によっては表示されない場合があります。
4 - アカウントアイコン	このアイコンをクリックすると、アカウント設定、更新、Citrix Workspaceについて、アカウント、ログアウトのオプションが表示されます。

フィールド	説明
5 - 挨拶メッセージ	時刻に応じた挨拶と、あなたの名前が表示されます。あなたの名前は、管理者の記録にあるとおりに表示されます。
6 - ホーム	すべてのお気に入り、および最近使用した5つのアプリとデスクトップが表示されます。アプリとデスクトップはアルファベット順に並べられ、最初にお気に入り、次に最近使用したものが表示されます。
7 - アプリ	管理者が提供するすべてのアプリを表示します。アプリはアルファベット順に並べられ、お気に入りが最初に表示されます。アプリは素早く簡単に見つけられるように分類されています。
8 - デスクトップ	管理者が提供するすべてのデスクトップを表示します。デスクトップはアルファベット順に並べられ、お気に入りが最初に表示されます。

各アプリおよびデスクトップのタイルには、お気に入りとしてマークするための星アイコンがあります。また、各アプリおよびデスクトップのタイルには、開く、お気に入りの追加または削除、詳細表示を行うための3点メニュー (...) があります。さらに、デスクトップには再起動オプションがあります。

ホーム

ホームタブには、すべてのお気に入り、および最近使用した5つのアプリとデスクトップが表示され、それらにすばやくアクセスできます。ホームタブをクリックするか、左上隅にある組織のロゴをクリックすることで、ホームにアクセスできます。

注

ホームタブは、管理者が設定した環境設定によっては表示されない場合があります。

ホームタブ(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/cwa-home-tab.png)

アプリ

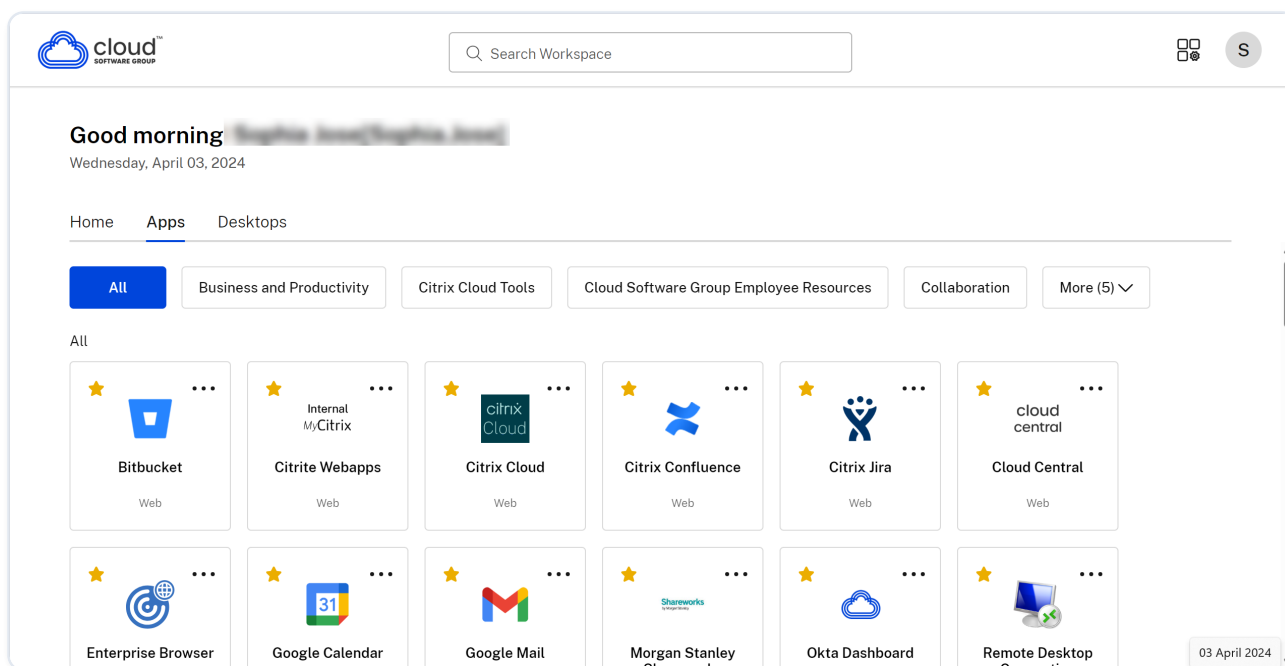
アプリタブには、あなたに割り当てられているすべてのアプリのリストが表示されます。アプリタブをクリックすることで、アプリにアクセスできます。デフォルトでは、すべてのアプリはアルファベット順に並べられ、お気に入りが最初に表示されます。

アプリは、管理者がカスタマイズしたさまざまなカテゴリとサブカテゴリにグループ化されています。カテゴリをクリックすると、そのカテゴリに属するアプリを表示できます。その他をクリックすると、追加のカテゴリを見つけることができます。分類されていないアプリは、その他の下にグループ化されます。

ロックアイコンが付いているアプリは必須アプリであり、それらのアプリをお気に入りから削除することはできません。

必須アプリ(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/mandatory-app.png)

前の画像に表示されているカテゴリは、表示目的のものです。

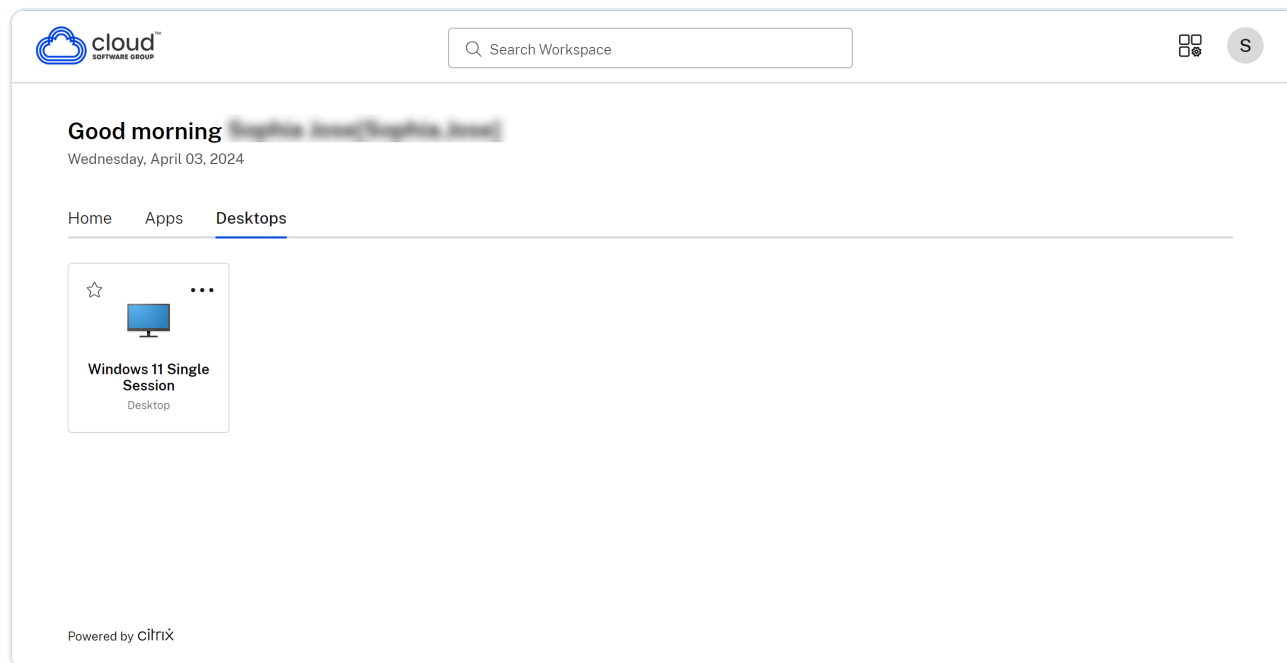


注

アプリが割り当てられていない場合、アプリタブは表示されません。管理者によってカテゴリが構成されていない場合、カテゴリはアプリタブに表示されません。

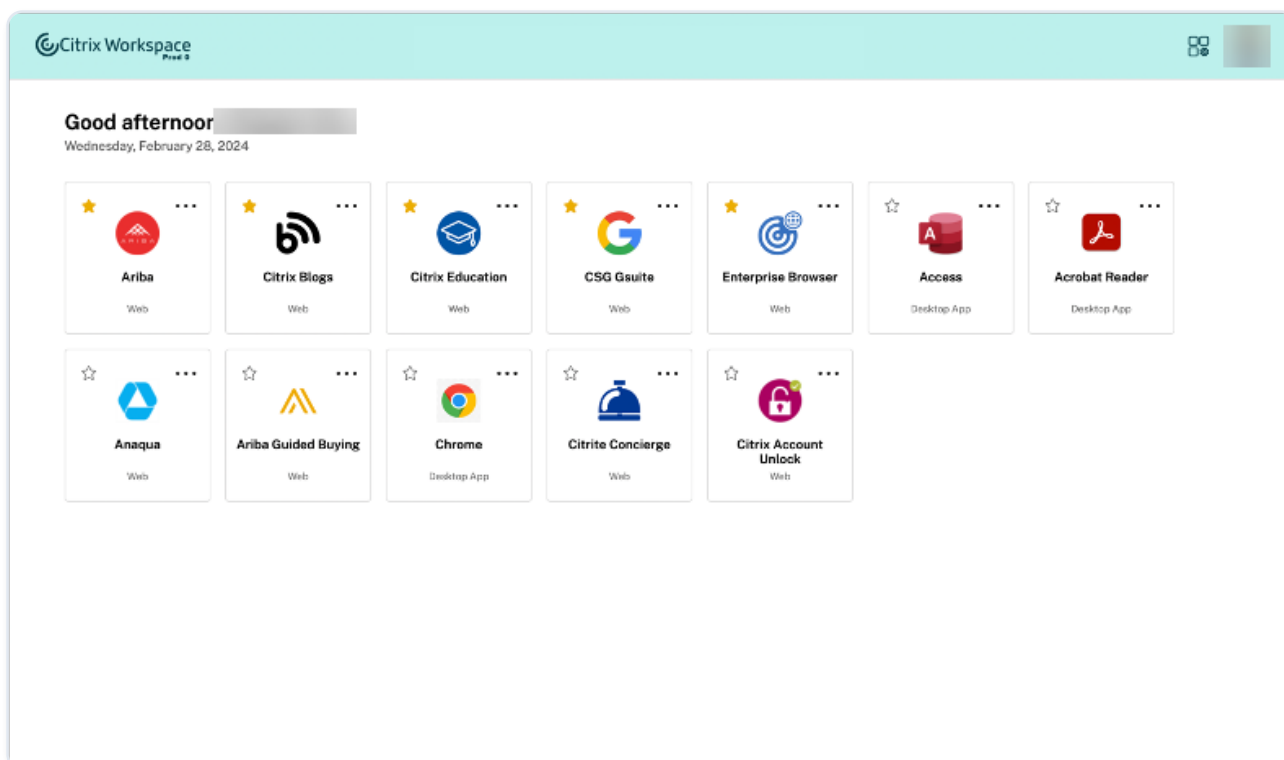
デスクトップ

デスクトップタブには、割り当てられているすべてのデスクトップのリストが表示されます。デスクトップタブをクリックすると、デスクトップにアクセスできます。デフォルトでは、すべてのデスクトップはアルファベット順に並べられ、お気に入りが最初に表示されます。



シンプルビューUIエクスペリエンス

リソースが20未満の場合、デフォルトでは、タブやカテゴリのないシンプルビューUIの画面が表示されます。すべてのアプリとデスクトップが同じページに表示されます。この画面では、お気に入りが最初に表示され、その後に他のすべてのアプリがアルファベット順に表示されます。すべてのアプリには、お気に入りに追加したり、お気に入りから削除したりできる星のアイコンがあります。このWorkspaceアプリのシンプルビューは、所有しているアプリの数と管理者が設定した設定によって異なります。

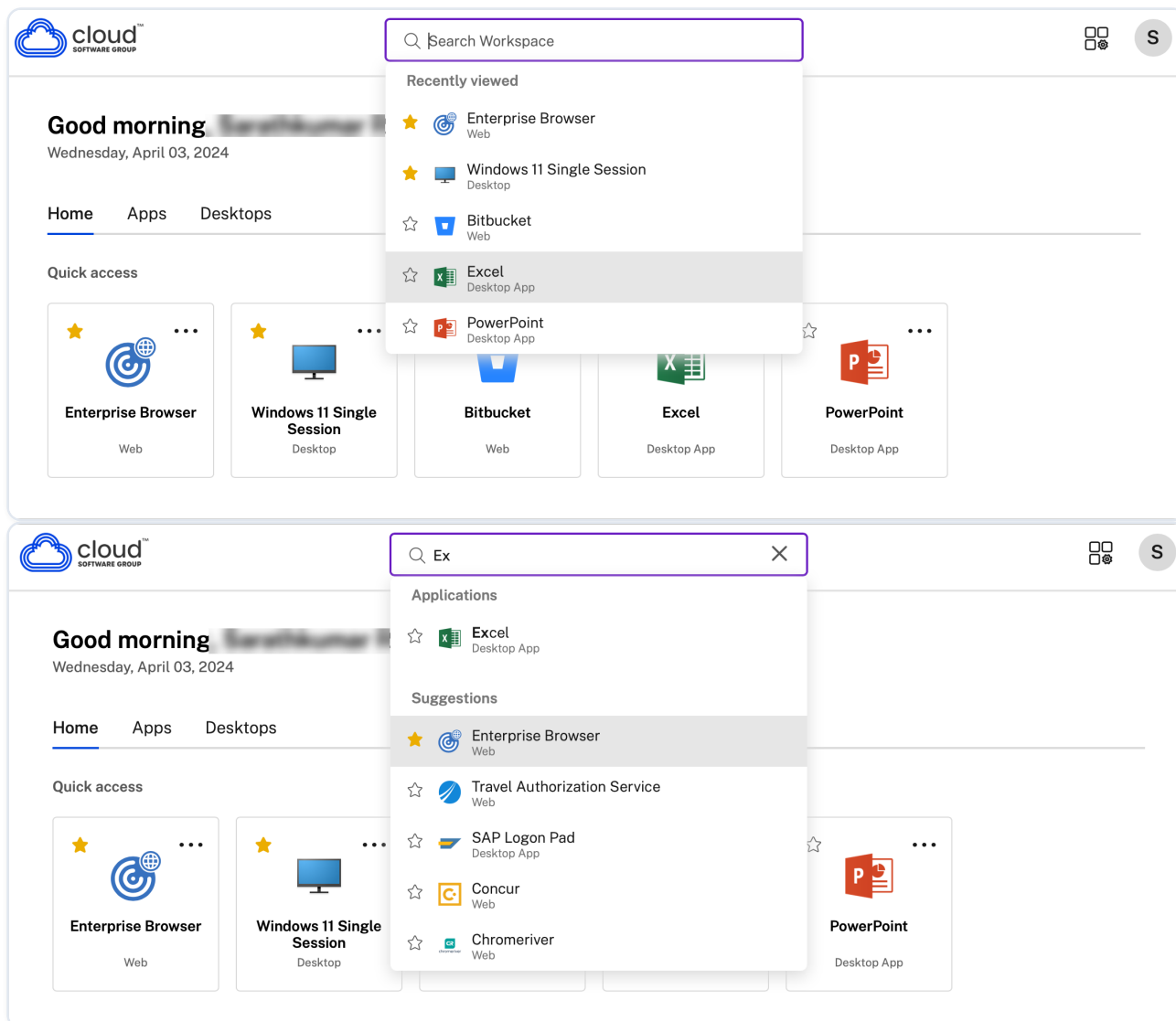


Workspaceの検索

Workspaceの検索バーには、アプリやデスクトップにすばやくアクセスするためのより高速な結果が表示されます。Workspaceアプリ内で迅速かつ直感的な検索を行うことができます。

Workspaceの検索バーをクリックすると、デフォルトで最近使用した5つのアプリまたはデスクトップが表示され、アプリやデスクトップの名前を入力すると、さらに多くの結果が表示されます。カテゴリ名を検索して、すばやく見つけることもできます。検索結果では、**お気に入り**が常に一番上に表示されます。

検索ではスペルチェックが有効になっており、類似するテキストやスペルミスのある検索語句によるあいまい検索の結果が表示され、実際の検索結果や提案とともにオートコンプリートの結果も表示されます。管理者が作成したカテゴリの結果を**アプリタブ**に表示できます。



アクティビティマネージャー

アクティビティマネージャーは、リソースを効果的に管理するのに役立ちます。不要になったセッションを終了または切断してリソースを解放し、パフォーマンスを最適化することで、セッションとシームレスにやり取りできます。

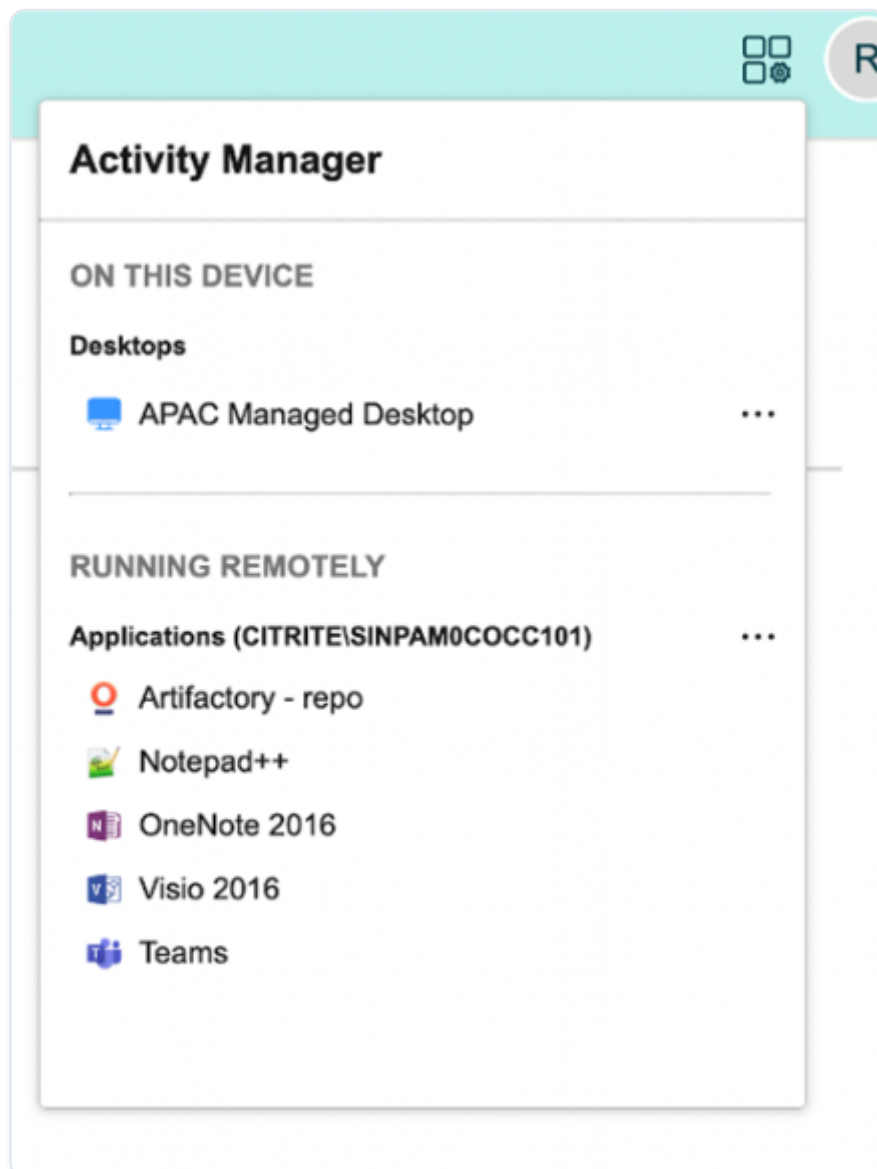
Activity Managerパネルには、現在のデバイスだけでなく、アクティブなセッションを持つリモートデバイスでもアクティブなアプリとデスクトップの統合リストが表示されます。このリストは、デスクトップではプロファイルアイコンの横、モバイルデバイスでは画面の下部にあるActivity Managerアイコンをクリックして表示できます。

Activity Managerを構成するには、管理者に問い合わせてください。

Activity Managerの使用

Activity Managerでは、アクティブなアプリとデスクトップは次のようにグループ化されます。

- 現在のデバイスでアクティブなアプリとデスクトップのリストは、このデバイス上にグループ化されます。
- 他のデバイスでアクティブなアプリとデスクトップのリストは、リモートで実行中にグループ化されます。



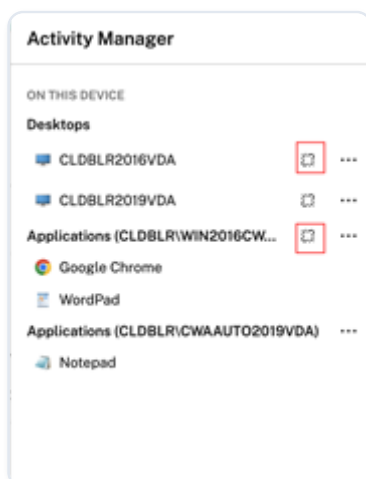
アプリまたはデスクトップに対して、それぞれの省略記号(...)ボタンをクリックして、次のアクションを実行できます。

- **切断:** リモートセッションは切断されますが、アプリとデスクトップはバックグラウンドでアクティブなままです。
- **ログアウト:** 現在のセッションからログアウトします。セッション内のすべてのアプリが閉じられ、保存されていないファイルは失われます。
- **シャットダウン:** 切断されたデスクトップを閉じます。
- **強制終了:** 技術的な問題が発生した場合に、デスクトップを強制的にシャットダウンします。

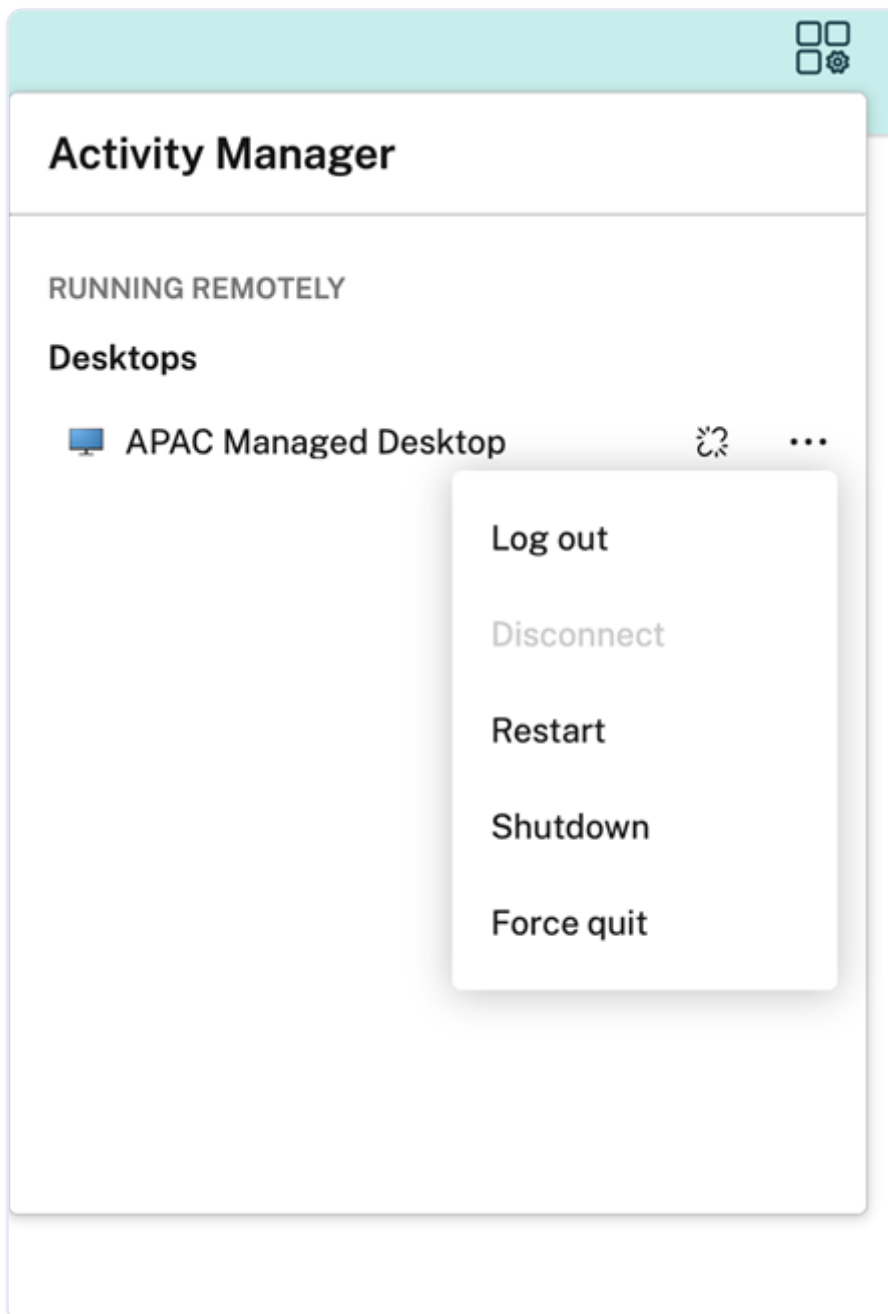
- **再起動:** デスクトップをシャットダウンし、再度起動します。

切断されたアプリとデスクトップ

Activity Managerを使用すると、ローカルまたはリモートで切断モードで実行されているアプリやデスクトップを表示し、操作を実行できます。セッションはモバイルデバイスまたはデスクトップデバイスから管理できるため、外出先でも操作を実行できます。ログアウトやシャットダウンなど、切断されたセッションに対して操作を実行することで、リソースの最適化された使用が促進され、エネルギー消費が削減されます。



- 切断されたアプリとデスクトップは、アクティビティマネージャーパネルに表示され、切断アイコンで示されます。
- 切断されたアプリはそれぞれのセッションの下にグループ化され、セッションは切断アイコンで示されます。



省略記号ボタンをクリックすると、切断されたデスクトップに対して次の操作を実行できます:

- **ログアウト**: 切断されたデスクトップからログアウトするために使用します。セッション内のすべてのアプリが閉じられ、保存されていないファイルはすべて失われます。
- **シャットダウン**: 切断されたデスクトップを閉じるには、このオプションを使用します。
- **電源オフ**: 技術的な問題が発生した場合に、切断されたデスクトップを強制的に電源オフにするには、このオプションを使用します。
- **再起動**: 切断されたデスクトップをシャットダウンして再度起動するには、このオプションを使用します。

アクティビティマネージャーでの切断されたセッションの動作は、次のとおり異なります:

- ブラウザ経由でCitrix Workspaceにサインインしていて、ローカルセッションを切断した場合、そのセッションは最初に「このデバイス上」の下に表示されます。ただし、アクティビティマネージャーを閉じて再度開くと、切断されたセッションは「リモートで実行中」の下に移動します。
- ネイティブデバイス経由でCitrix Workspaceアプリにサインインしていて、ローカルセッションを切断した場合、切断されたセッションはリストから消えます。ただし、アクティビティマネージャーを閉じて再度開くと、切断されたセッションは「リモートで実行中」の下に移動します。

顧客体験向上プログラム (CEIP)

citrix-workspace-app の Citrix 顧客体験向上プログラム (CEIP) とは?

Citrix 顧客体験向上プログラム (CEIP) は、citrix-workspace-app から構成データと使用状況データを収集し、Citrix Analytics に自動的に送信します。このデータにより、Citrix は citrix-workspace-app のパフォーマンスを分析し、品質、機能、パフォーマンスを向上させ、製品開発のためのリソース割り当てを最適化し、効果的な人員配置とインフラ投資を通じてサービスレベルをサポートすることができます。

すべてのデータは集計形式でのみ使用および分析され、個々のユーザーやデバイスが特定されたり、具体的に分析されたりすることはありません。Citrix は CEIP を通じて個人を特定できる情報 (PII) を収集することではなく、すべてのデータ収集は関連する業界のデータプライバシーおよびセキュリティ標準に準拠しています。

CEIP データの収集に使用されるツール

Mac 用 Citrix Workspace アプリは、Citrix Analytics を使用して CEIP データを収集します。

収集されるデータ

Citrix Analytics によって収集される特定の CEIP データ要素は次のとおりです。

オペレーティングシステムのバージョン*	citrix-workspace-app のバージョン*	汎用 USB リダイレクトの使用状況	ストア構成
Citrix Enterprise Browser の使用状況	Citrix Virtual Apps and Desktops セッション起動ステータス	自動更新設定	自動更新ステータス
セッション起動方法	アンインストール情報	非アクティブタイムアウト機能の使用状況	メール検出機能の使用状況

カスタムWebストア機能の使用状況	再接続設定	グローバルアプリ構成サービスの使用状況	キーボード復元機能の使用状況
パスワード削除機能の使用状況	自動更新チャンネル	接続リリース詳細	ユーザーGUID

注:

前の表でアスタリスク (*) で示されている、Citrix Analytics 用に収集されたオペレーティングシステムおよびCitrix Workspaceアプリのバージョンを除き、CEIPデータの送信を停止できます。

CEIPデータはどのユーザーから収集されますか？

Citrix Workspaceアプリは、すべての地域のユーザーを含むように構成されたCitrix Analyticsを介してCEIPデータを収集します。この機能が有効であることを確認するには、Citrix Workspaceアプリの最新バージョンに更新してください。

ユーザーと管理者はCEIPデータ収集を無効にできるか？

CEIPデータ収集は、以下の構成に従って、すべての管轄区域で完全に無効にできます。

バージョン2205以降、以下の手順を使用してCEIPデータの送信を停止できます（オペレーティングシステムのバージョンとCitrix Workspaceアプリのバージョンの2つのデータ要素を除く）。

1. **環境設定**ウィンドウで、**セキュリティとプライバシー**を選択します。
2. **プライバシー**タブをクリックします。
3. CEIPへの参加を無効にするには、**いいえ、結構です**を選択します。

CEIP(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/recf-mac-mamba-ceip.png)

または、次のターミナルコマンドを実行してCEIPを無効にすることもできます。

```
defaults write com.citrix.receiver.nomas CEIPEnabled -bool NO
```

MDMツールを使用してCEIPを無効にするには、[こちらのスキーマ](#)を参照し、以下を設定します。

```
<key>CEIPEnabled</key> to <false/>
```

追加情報

Citrixは、お客様とCitrixとの契約条件に従ってお客様のデータを処理します。お客様のデータは、[Citrix Trust Center](#)で入手可能な[Citrix Services Security Exhibit](#)に従って保護されます。

Citrix Workspaceの更新を設定する

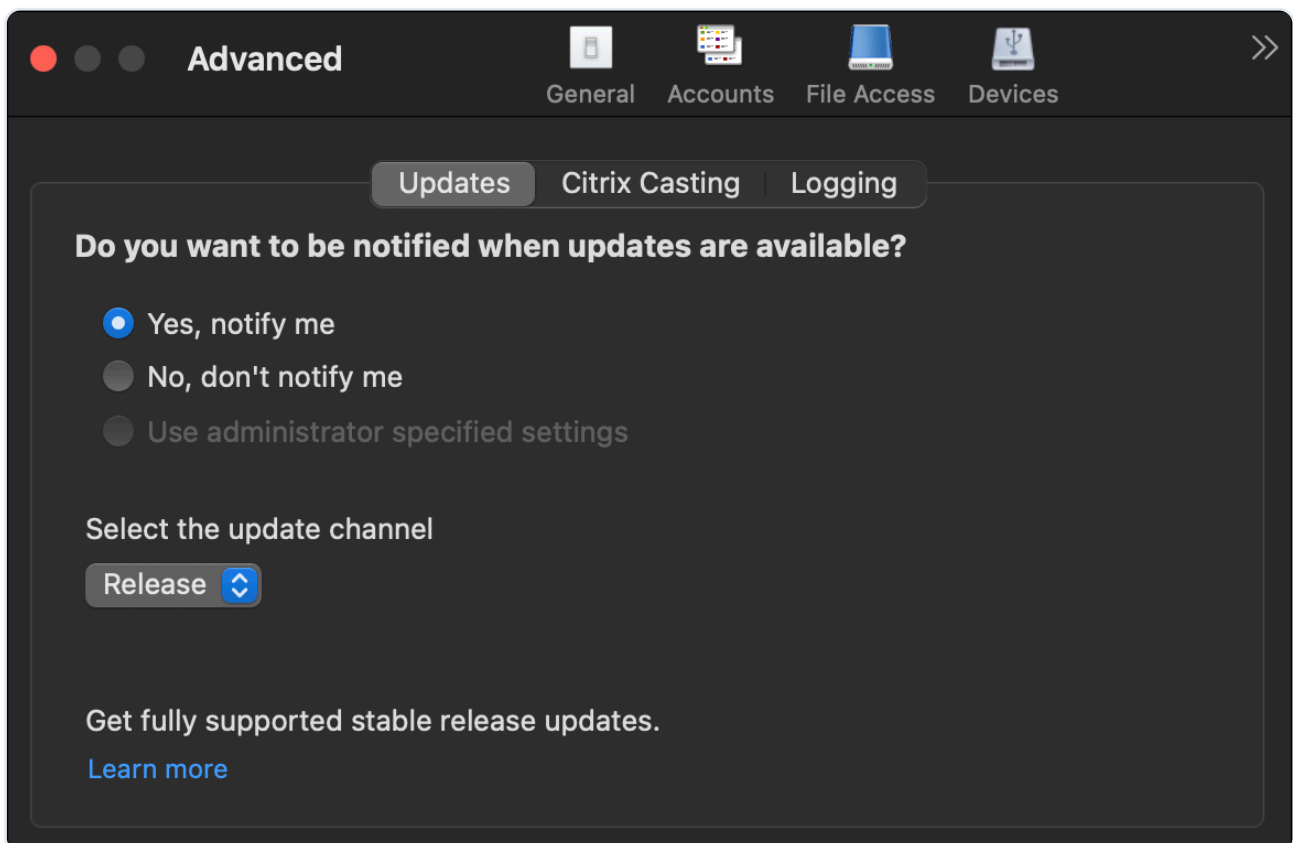
Mac版Citrix Workspaceアプリは、既存のバージョンで利用可能な更新がある場合、または新しいバージョンへのアップグレードがある場合に通知を送信します。

詳細設定ダイアログを使用してCitrix Workspaceの更新設定を上書きできます。これはユーザーごとの構成であり、設定は現在のユーザーにのみ適用されます。GUIを使用してCitrix Workspaceの更新を設定できます。

GUIを使用して更新を設定する

GUIを使用して更新を設定するには、次の手順を実行します。

1. Macでcitrix-workspace-appヘルパーアイコンを選択します。
2. ドロップダウンリストから、**環境設定** > **詳細設定**を選択します。
3. **更新**タブで通知設定を選択し、ウィンドウを閉じます。



citrix-workspace-app ベータプログラム

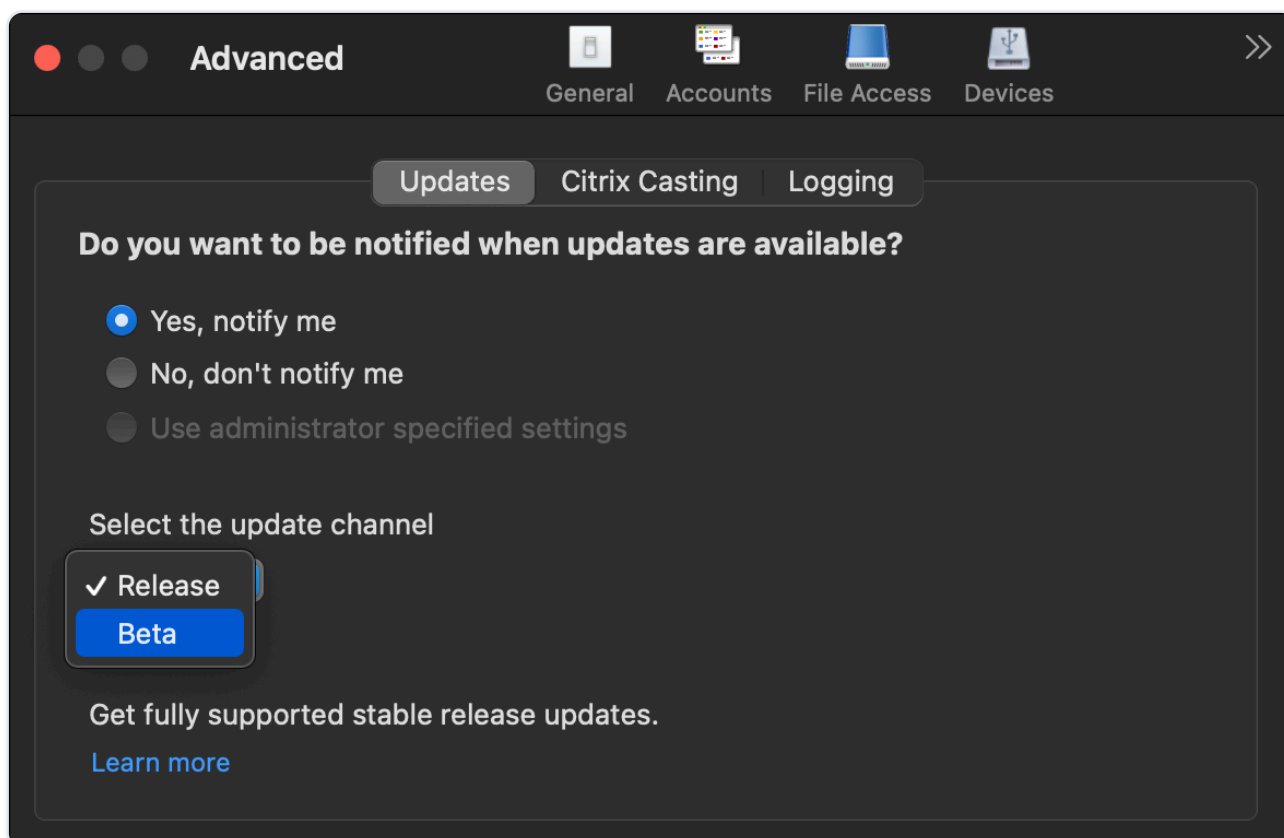
ベータプログラムでは、完全サポートされた安定版リリースアップデートの一般提供開始前に、Mac 用 Citrix Workspace アプリのビルドにアクセスできます。このプログラムでは、今後の機能についてフィードバックを提供する機会も提供されます。

パブリックリリースが利用可能になると、ベータビルドはアプリのパブリックバージョンに自動的にアップグレードされます。次のベータ版がリリースされると、ベータビルドにアップグレードされます。リリース日に応じて、ベータビルドまたはパブリックビルドが順次提供されます。テスト環境でベータビルドを使用し、フィードバックをお送りいただくことをお勧めします。

システムにベータビルドをインストールするには、次の手順を実行します。

1. citrix-workspace-app を開きます。
2. ツールバーの Citrix Workspace を右クリックし、**【環境設定】** > **【詳細】** をクリックします。
3. ベータビルドが利用可能な場合は、ドロップダウンリストから **【ベータ】** を選択します。

ベータビルドからリリースビルドに切り替えるには、**【更新チャネルの選択】** ドロップダウンリストから **【リリース】** を選択するだけです。

**注：**

ベータビルドからリリースビルドに切り替えることができるのは、リリースビルドがインストールされているベータビルドよりも新しいバージョンである場合のみです。ベータビルドをアンインストールしてリリースビルドを再インストールすることで、古いリリースビルドに切り替えることができます。

複数のモニター

注:

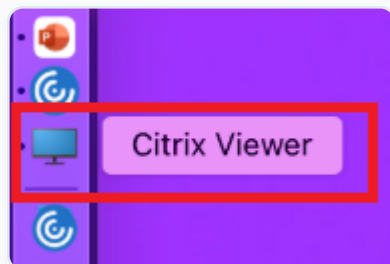
複数のモニターで全画面モードを有効にできるのは、デスクトップセッションのみです。この機能は、シームレスなアプリセッションではサポートされていません。

ユーザーは、Mac版Citrix Workspaceアプリを複数のモニターで全画面モードで動作するように設定できます。

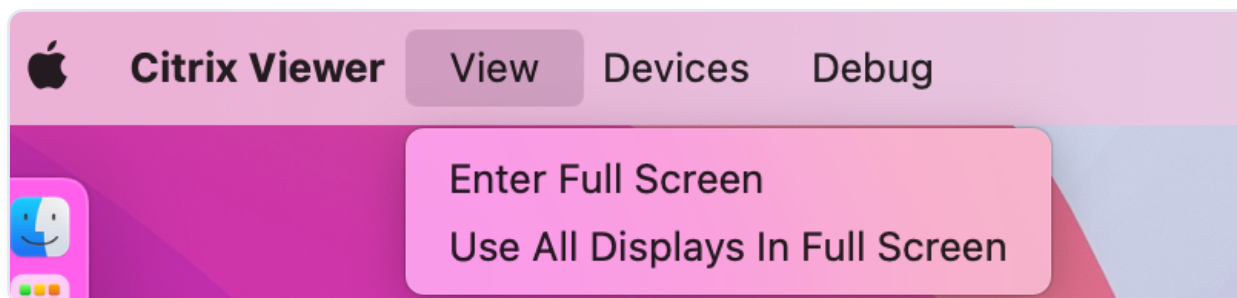
1. Citrix Viewerを開きます。

注:

Citrix Viewerは、citrix-workspace-appから仮想デスクトップを開いたときにのみ表示されます。



2. メニューバーから、**表示**をクリックします。



3. 要件に基づいて、次のいずれかのオプションを選択します。

- フルスクリーンにする - プライマリモニターのみで全画面表示。

- すべてのディスプレイをフルスクリーンで使用 - 接続されているすべてのモニターで全画面表示。

4. Citrix Virtual Desktopsの画面をモニター間でドラッグします。画面がすべてのモニターに拡張されます。

注:

「Displays have separate Spaces」オプションがデバイスのシステム環境設定で有効になっていることを確認してください。

フルスクリーンモードで複数のモニターを拡張する

2311バージョン以降、プライマリモニターを含む最大5台のモニターでフルスクリーンモードを同時に使用できるようになりました。

注

Macで利用できる外部モニターの数、常にMacのモデル、および各ディスプレイの解像度とリフレッシュレートによって制限されます。サポートされている外部モニターの数については、Macの技術仕様を参照してください。詳細については、Appleサポート記事の「[Macに1台以上の外部ディスプレイを接続する](#)」を参照してください。

フルスクリーンモードで複数のモニターを拡張するには、次の2つの方法があります。

- メニューバーを使用する

1. Citrix Viewerを開きます。
2. メニューバーから、**表示**をクリックし、**フルスクリーンにする**を選択してフルスクリーンを拡張します。

注:

フルスクリーンですべてのディスプレイを使用を有効にし、表示メニューからフルスクリーンにするを選択すると、接続されているすべてのディスプレイで一度に画面をフルスクリーンモードに拡張できます。

- アプリウィンドウの緑色のボタンを使用する

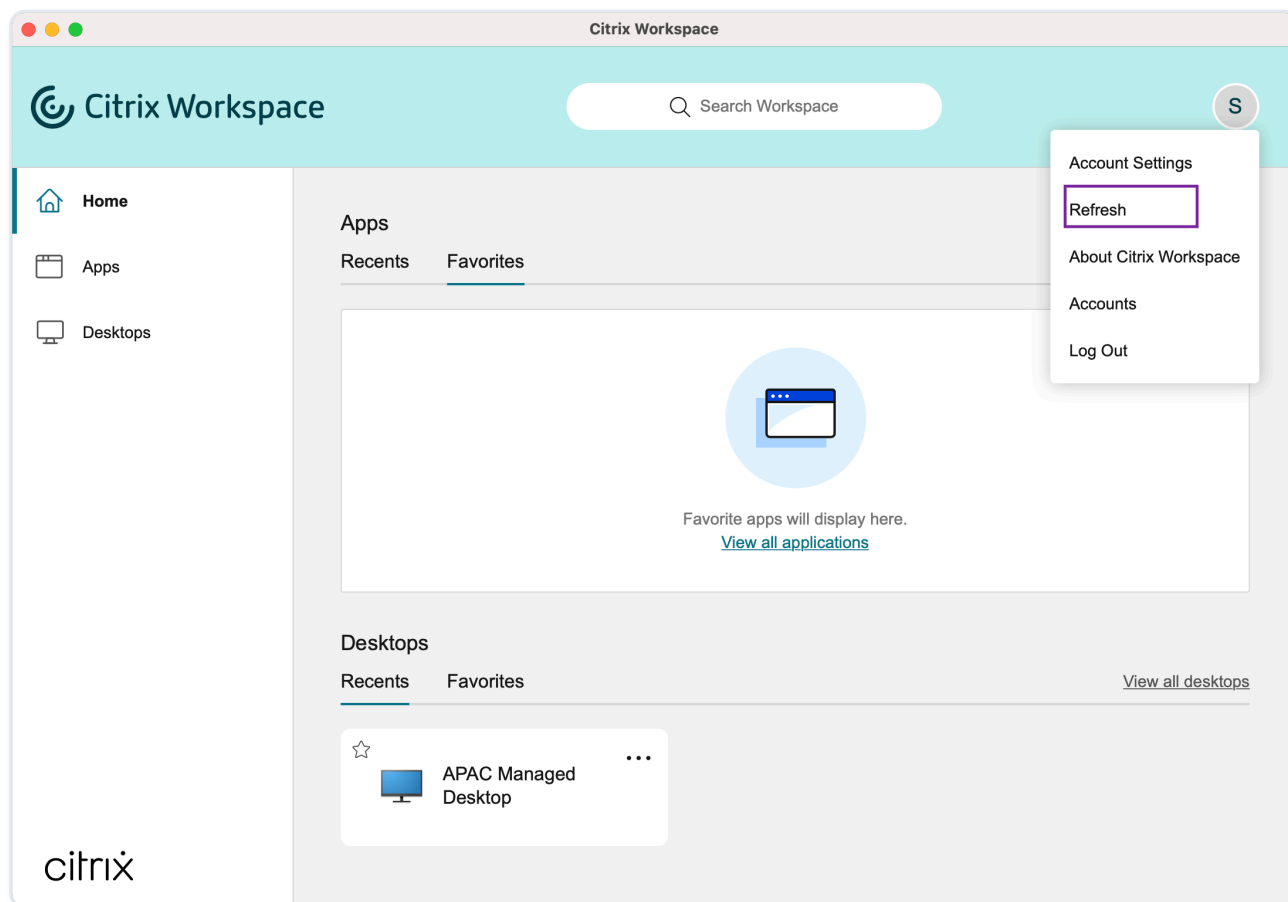
1. **Citrix Viewer**を開きます。
2. Citrix Viewerウィンドウをドラッグまたはサイズ変更して、フルスクリーンモードで使いたいモニター全体に広げます。
3. ウィンドウの左上隅にある緑色のボタンにポインターを移動し、表示されるメニューから**フルスクリーンにする**を選択するか、緑色のボタンをクリックします。これで、ウィンドウと交差するモニターに画面が拡張されます。

プライマリモニターを含め、最大5台のモニターを使用することをお勧めします。全画面モードは、1台のモニターまたはすべてのモニターでのみサポートされており、これらはメニュー項目から設定可能です。

アプリを更新

管理者によって利用可能になった最新のアプリとリソースがあることを確認するには、アプリを更新します。

アプリを更新するには、citrix-workspace-app 内の **アカウント** アイコンをクリックし、次に **更新** をクリックします。



コンピューターからサインアウトするか、citrix-workspace-app を終了しても、アプリはアクティブなままです。次回、任意のデバイスから citrix-workspace-app を起動したときに、これらのアクティブなアプリに再接続できます。

再接続するには、アクティブなアプリのアイコンをクリックします。

地域設定

citrix-workspace-app は、さまざまな言語、およびそれらの言語を使用する国や地域向けの時刻と日付の形式をサポートしています。

地域設定では、時刻、日付、および数値の形式をカスタマイズできます。

注記:

このオプションは、クラウド展開でのみ利用可能です。

カスタム形式を適用するには、次の手順を実行します。

1. citrix-workspace-app のホーム画面で、**アカウント**をクリックし、**アカウント設定**を選択します。
2. **アカウント設定**ダイアログで、**地域設定**を選択します。

地域設定ウィンドウが表示されます。

Edit Profile

Regional Settings

Files Settings

Integrations

Regional Settings

Time Format: *

12-hour (9:43 AM)

Date Format: *

dd/MM/yyyy

Number Format: *

1,000.00

Save

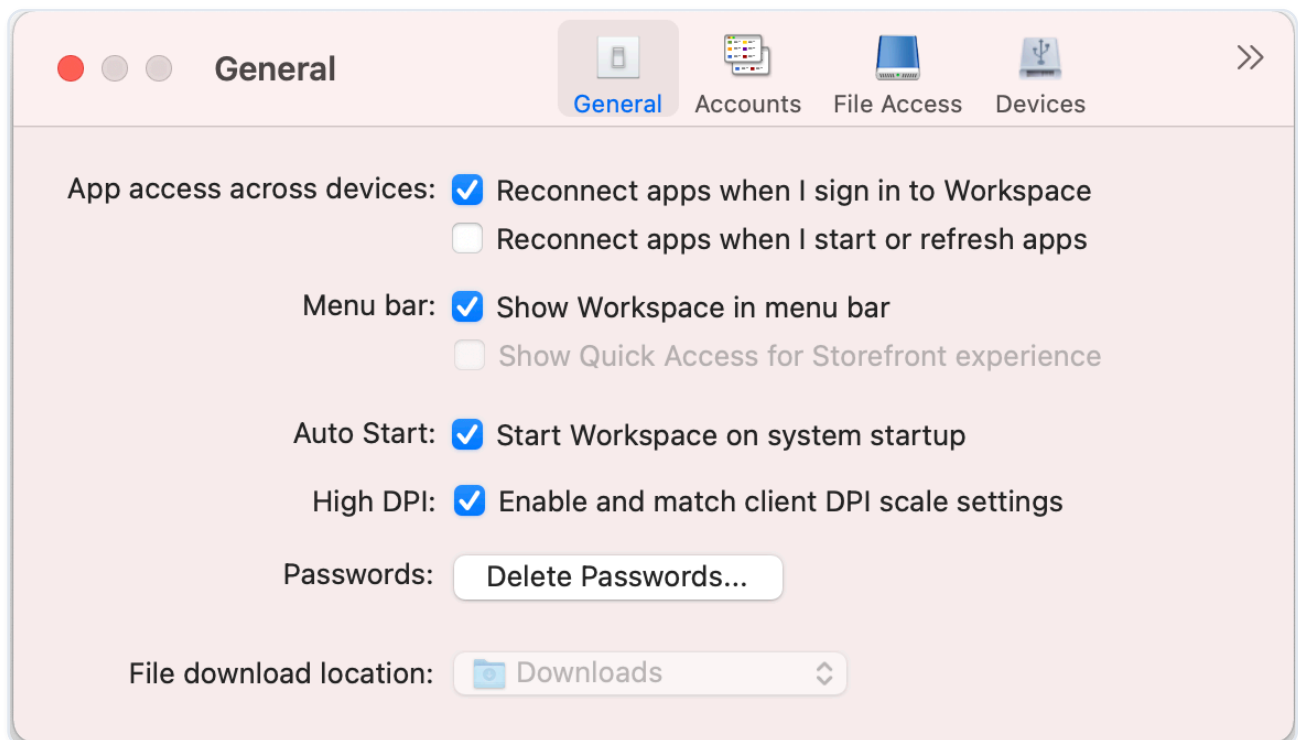
3. 必要な**時刻形式**、**日付形式**、および**数値形式**を選択します。
4. **保存**をクリックします。

一般設定

一般設定を使用して、デバイス間のアプリアクセス、メニューバー、自動起動、高DPI、パスワード、ファイルダウンロード場所についてcitrix-workspace-appをカスタマイズできます。

一般設定には、次の方法でアクセスできます。

- citrix-workspace-appのホームページで、**アカウント > アカウント**に移動し、**一般**をクリックします。
- citrix-workspace-appのクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン**  をクリックし、**一般**をクリックします。
- 仮想デスクトップセッションの場合は、**ツールバーを表示 > 環境設定アイコン**  に移動し、**一般**をクリックします。
- シームレスアプリセッションの場合は、メニューバーで**Citrix Viewer > 環境設定**に移動し、**一般**をクリックします。



デバイス間のアプリアクセス

デバイス間でサインイン、起動、または更新するときに、アプリが自動的に再接続するように有効または無効にできます。

citrix-workspace-appにサインインするときにアプリを再接続するには、**Workspaceにサインインするときにアプリを再接続**を選択します。

アプリを起動または更新するときにアプリを再接続するには、**アプリを起動または更新するときにアプリを再接続**を選択します。

メニューバー

citrix-workspace-appがメニューバーにどのように表示されるかをカスタマイズできます。

メニューバーにcitrix-workspace-appを表示するには、**メニューバーにWorkspaceを表示**を選択します。

StoreFrontのクイックアクセスメニューを表示するには、「**Show Quick Access for Storefront experience**」を選択します。

自動起動

システム起動時にcitrix-workspace-appの自動起動を有効または無効にできます。

citrix-workspace-appの自動起動を有効にするには、「**Start Workspace on system startup**」を選択します。

高DPI

citrix-workspace-appは、4Kを超える解像度の高DPIモニターをサポートしています。デスクトップおよびアプリセッションでは、テキスト、画像、その他のグラフィック要素が、これらの高解像度モニターで快適に表示できるサイズで表示されます。

高DPIスケーリングを有効にするには、「**Enable and match client DPI scale settings**」を選択します。変更を適用するには、アプリケーションを再起動してください。

パスワード

Workspaceサインイン時に保存されたパスワードを削除できます。

保存されたパスワードを削除するには、「**Delete Passwords...**」をクリックし、表示されるダイアログで「**Delete**」をクリックします。

ファイルのダウンロード場所

アプリケーションからダウンロードしたファイルを保存するフォルダーの場所を選択できます。

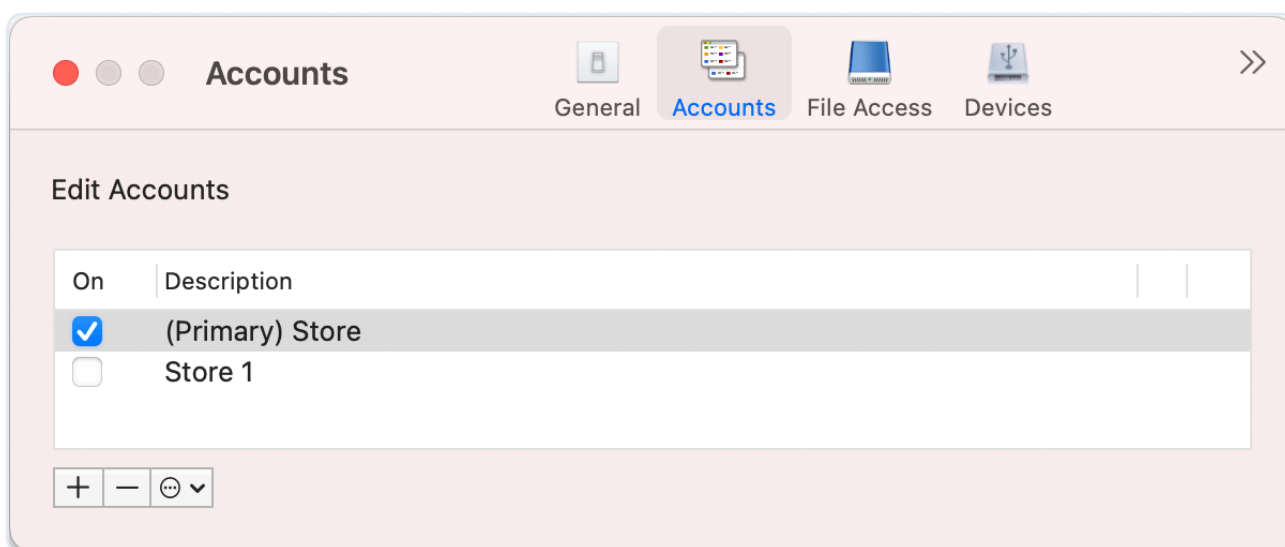
コンピューター上のファイルのダウンロード場所を選択するには、「**File download location**」ドロップダウンメニューからフォルダーを参照して選択します。

アカウントの管理

アカウント設定を使用して、アカウントの追加、削除、構成を行うことができます。

アカウント設定には、次の方法でアクセスできます。

- citrix-workspace-appのホーム画面で、**アカウント > アカウント**に移動し、**アカウント**をクリックします。
- citrix-workspace-appのクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン** (/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/preferences.png) をクリックし、次に**アカウント**をクリックします。



アカウントの追加または削除

アカウントを追加するには、次の手順を実行します。

1. **アカウント**タブで、**++**をクリックします。
2. 組織から提供されたストアURLまたはメールアドレスを入力します。
3. **続行**をクリックします。
4. ログイン資格情報を入力し、組織の要件に従って認証を完了します。認証が成功すると、アカウントが追加されます。

アカウントを削除するには、次の手順を実行します。

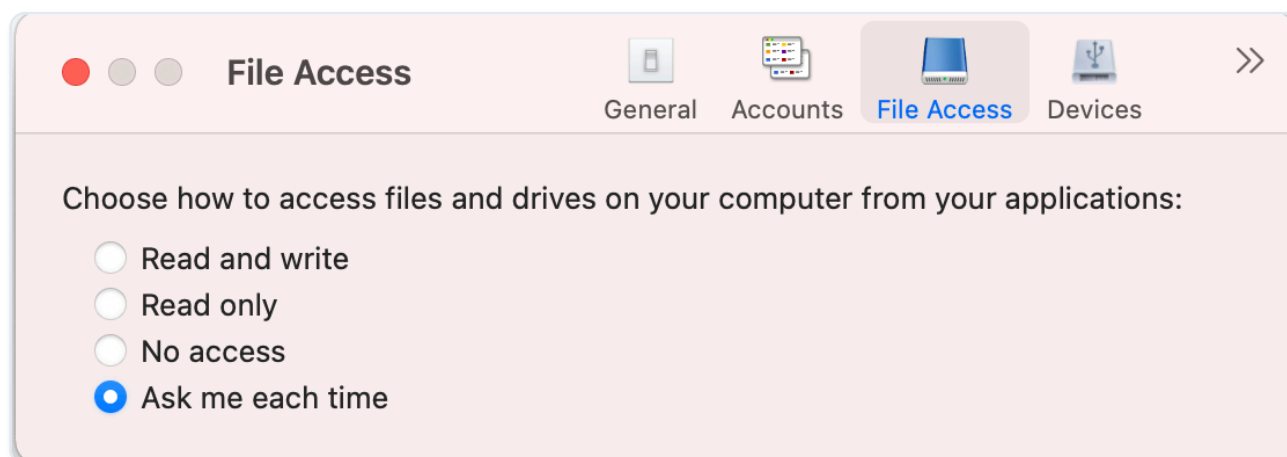
1. アカウントタブで、削除するアカウントを選択します。
2. **-*をクリックします。アカウントが削除されます。

ファイルアクセスを管理する

仮想デスクトップおよびアプリセッションから、コンピューター上のファイルとドライブにアクセスする方法を選択できます。

ファイルアクセス設定には、次の方法でアクセスできます。

- citrix-workspace-appのホームページで、**アカウント > アカウント**に移動し、**ファイルアクセス**をクリックします。
- citrix-workspace-appのクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン**  をクリックし、次に**ファイルアクセス**をクリックします。
- 仮想デスクトップセッションの場合は、**ツールバーを表示 > 環境設定アイコン**  に移動し、**ファイルアクセス**をクリックします。
- シームレスアプリセッションの場合は、メニューバーの**Citrix Viewer > 環境設定**に移動し、**ファイルアクセス**をクリックします。



コンピューター上のファイルとドライブに対して、次のいずれかのアクセスタイプを選択できます。

- **読み取りと書き込み:** 選択したストアのファイルとドライブへの読み取りおよび書き込みアクセスを提供します。

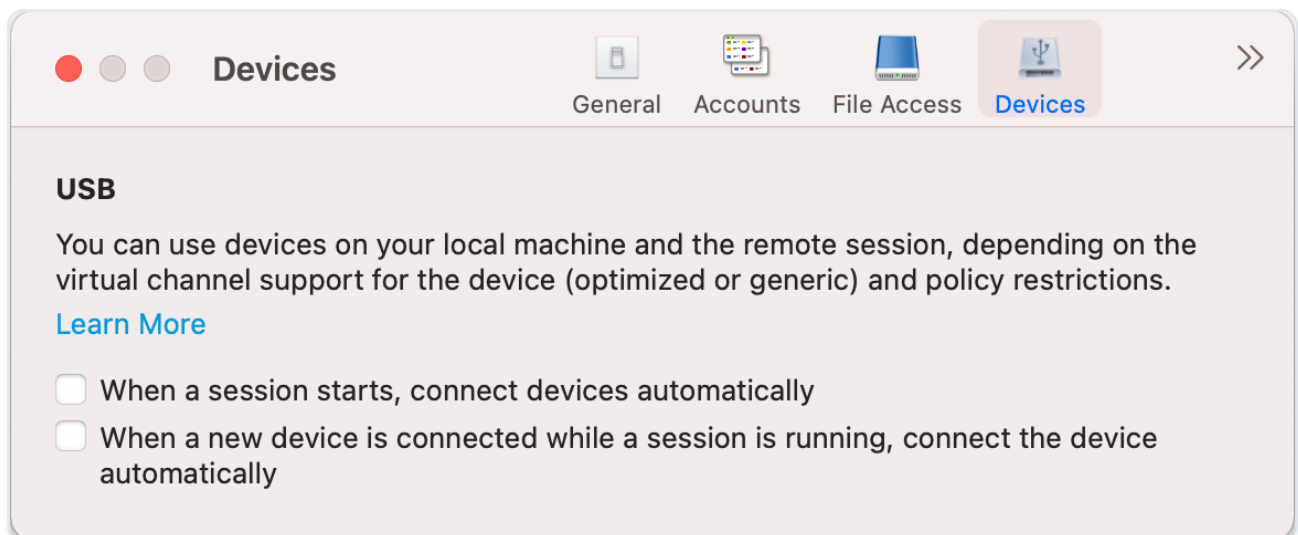
- **読み取り専用:** 選択したストアのファイルとドライブへの読み取り専用アクセスを提供します。
- **アクセスなし:** 選択したストアのファイルとドライブへのアクセスを制限します。
- **毎回確認:** 選択したストアで読み取りまたは書き込みアクセスが必要な場合、ファイルとドライブへのアクセス許可を毎回要求します。

デバイス

HDX USBデバイスリダイレクトにより、ユーザーデバイスとの間でUSBデバイスのリダイレクトが可能になります。ユーザーはフラッシュドライブをローカルコンピューターに接続し、仮想デスクトップまたはデスクトップホスト型アプリケーションからリモートでアクセスできます。

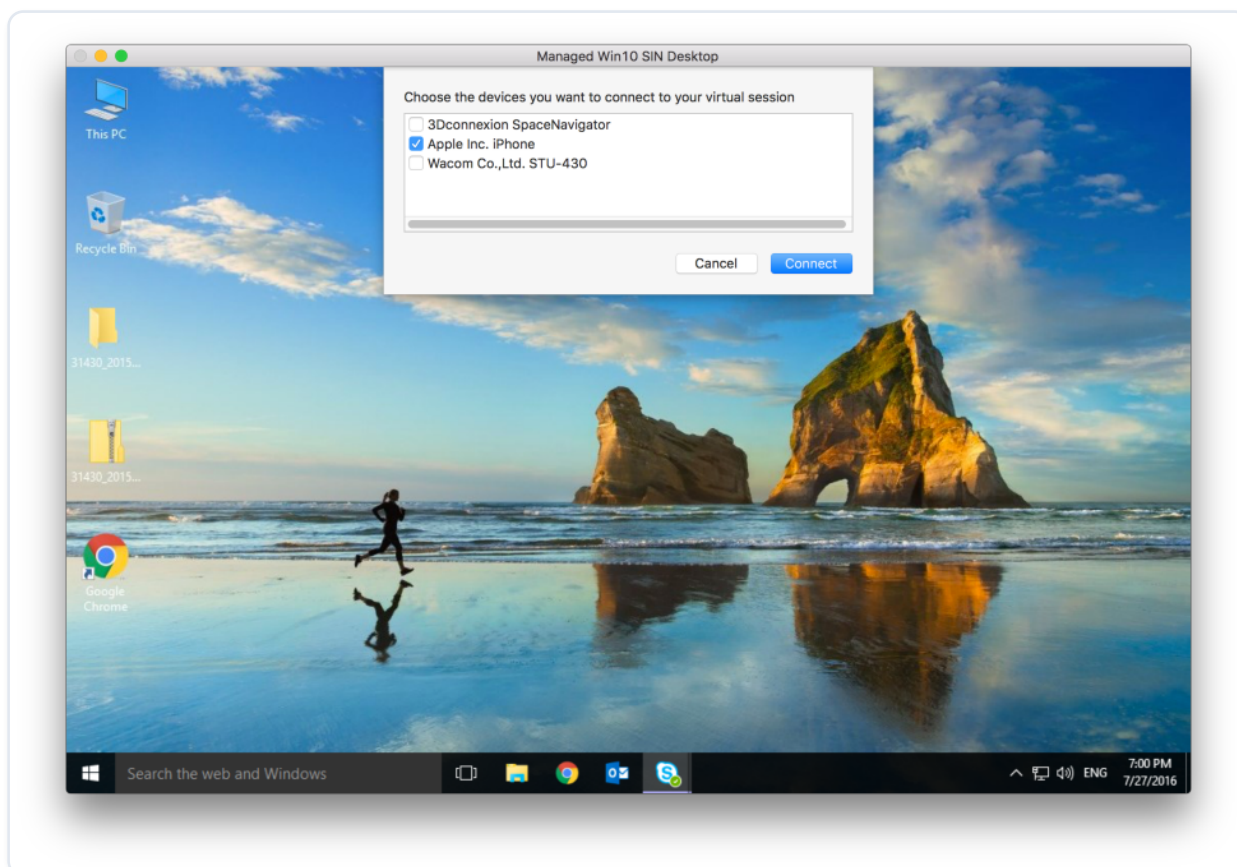
デバイス設定にアクセスするには、次のいずれかの方法を使用します。

- citrix-workspace-appのホームページで、**アカウント > アカウント**に移動し、**デバイス**をクリックします。
- citrix-workspace-appのクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン**  をクリックし、その後、**デバイス**をクリックします。
- 仮想デスクトップセッションの場合、**ツールバーを表示 > 環境設定アイコン**  に移動し、**デバイス**をクリックします。
- シームレスアプリセッションの場合、メニューバーで**Citrix Viewer > 環境設定**に移動し、**デバイス**をクリックします。

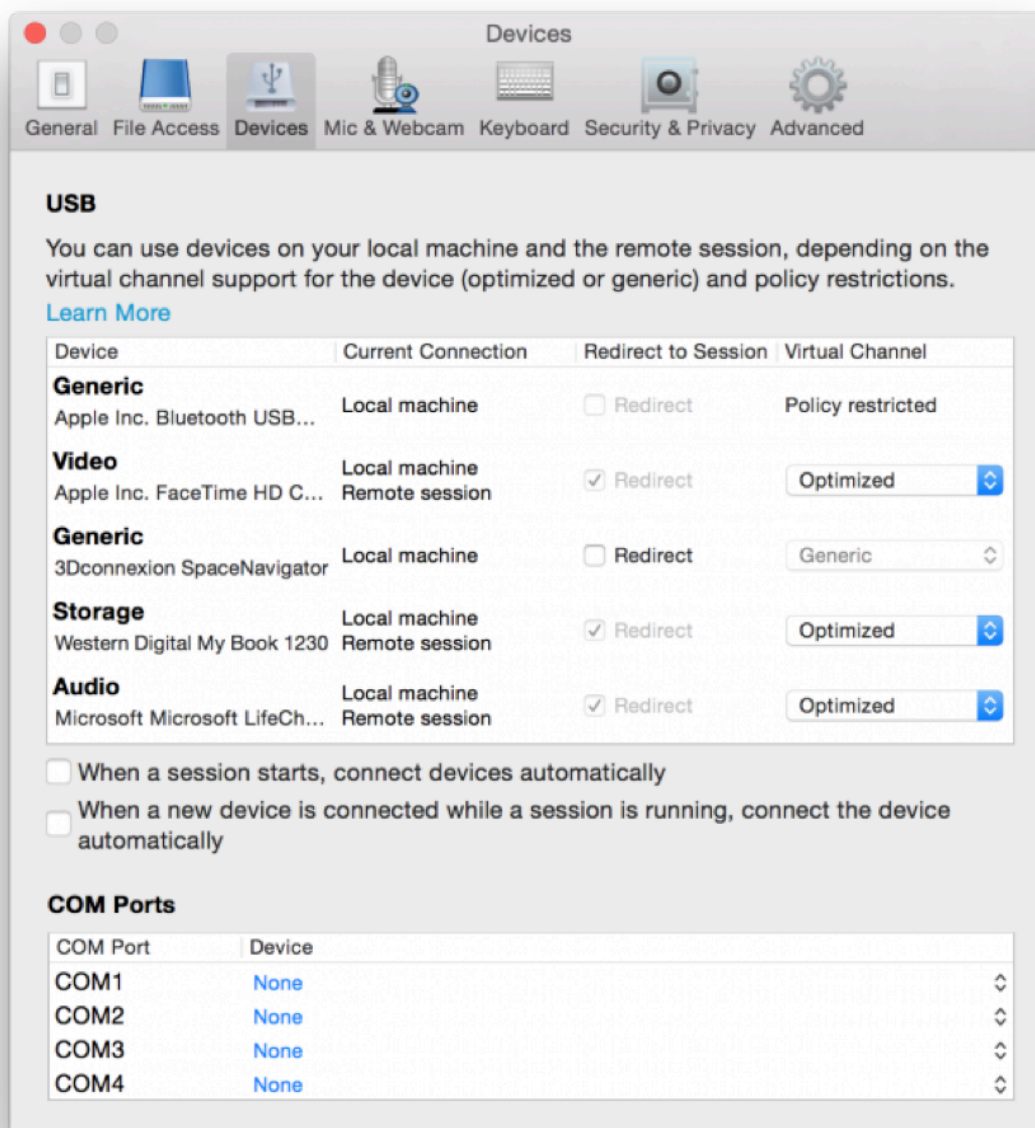


USBリダイレクトを使用するには：

1. USBデバイスを、Citrix Workspaceアプリ for Macがインストールされているデバイスに接続します。
2. ローカルシステムで利用可能なUSBデバイスの選択を求められます。



3. 接続したいデバイスを選択し、**接続**をクリックします。接続に失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。
4. デバイスタブで、接続されているUSBデバイスがUSBパネルに表示されます。



5. USBデバイスの仮想チャネルの種類（汎用または最適化）を選択します。
6. USBが正常に検出されると、画面の左上に「**USBデバイスをセッションに接続するにはクリックしてください**」というメッセージが表示されます。

USBリダイレクト通知(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/usb-redirect-notice.png)

マイクとウェブカメラ

仮想アプリおよびデスクトップセッションでマイクとウェブカメラを使用する方法を選択できます。マイクとウェブカメラにアクセスタイプを適用するには、**Preferences** 設定の **Mic & Webcam** タブで、要件に応じて以下のいずれかのアクセスタイプを選択します。

- **マイクとウェブカメラを使用する** - 接続時にマイクとウェブカメラへのアクセスを提供します。
- **マイクとウェブカメラを使用しない** - マイクとウェブカメラへのアクセスなし。
- **毎回確認する** - マイクとウェブカメラへのアクセスが必要な場合は、毎回許可を要求します。

ウェブカメラ使用時に背景ぼかし効果を適用するには、「**ウェブカメラ使用時に背景ぼかし効果をオンにする**」を選択します。

マイクとウェブカメラ(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/webcam-blur.png)

キーボード

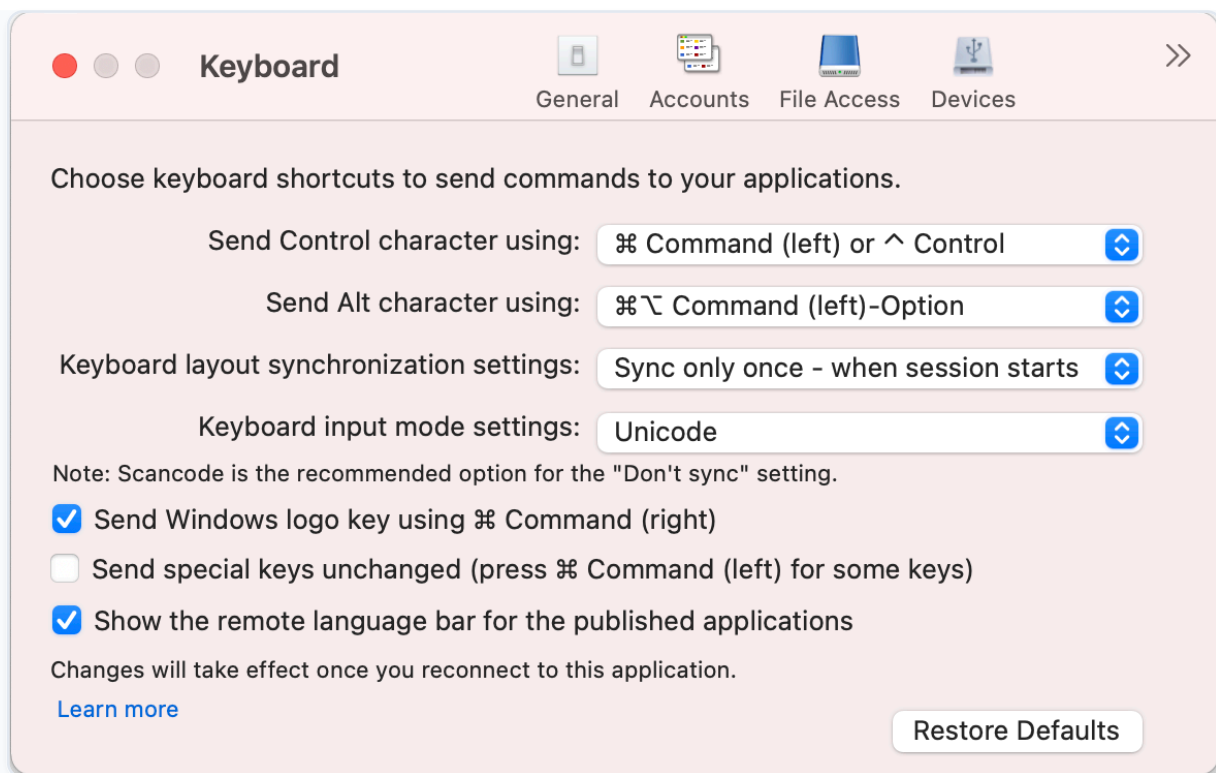
キーボード設定では、キーボードショートカット、レイアウト、および入力モードの設定をカスタマイズできます。

キーボード設定には、次の方法でアクセスできます。

- citrix-workspace-appのホーム画面で、**アカウントアイコン** > **アカウント** > 山括弧  の順に移動し、**キーボード**をクリックします。
- citrix-workspace-appのクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン**  > 山括弧  の順に移動し、**キーボード**をクリックします。
- 仮想デスクトップセッションの場合は、**ツールバーを表示** > **環境設定アイコン**  > 山括弧  の順に移動し、**キーボード**をクリックします。
- シームレスアプリセッションの場合は、メニューバーで**Citrix Viewer** > **環境設定**の順に移動します。山括弧  をクリックし、次に**キーボード**をクリックします。

注

キーボード設定の変更を有効にするには、アプリケーションを再起動する必要があります。



キーボードショートカット

仮想セッションで使用するMacキーボードの優先キーを選択できます。

制御文字の優先キーを設定するには、**制御文字の送信に使用**ドロップダウンメニューから次のいずれかのオプションを選択します。

- **⌘ コントロール**
- **command (左) または ⌘ control**

「alt」文字の優先キーを設定するには、「**Send Alt character using**」ドロップダウンメニューから次のいずれかのオプションを選択します。

- **コマンド (左)**
- **command (left) または - option**

Macで**command (Right)**キーを使用して**Windows**ロゴキーを送信するには、**Send Windows logo key using Command (right)**を有効にします。

特殊キーを**command (Left)**キーと一緒に押すことで、特殊キーを変更せずに送信できます。この機能を有効にするには、**Send special keys unchanged (press Command (left) for some keys)**を選択します。

キーボードレイアウト

キーボードレイアウト同期設定を適用するには、「**Keyboard layout synchronization settings**」ドロップダウンメニューから次のいずれかのオプションを選択します。

- セッション開始時に1回のみ同期
- 動的同期を許可
- 同期しない

公開アプリケーションのリモート言語バーを表示するには、**Show the remote language bar for the published applications**を選択します。

キーボード入力モード

キーボード入力モードを選択するには、「**Keyboard input mode settings**」ドロップダウンメニューから次のいずれかのモードを選択します。

- ユニコード
- スキャンコード

注

スキャンコード入力モードは、**同期しない**設定に推奨されるオプションです。

既定値に戻す

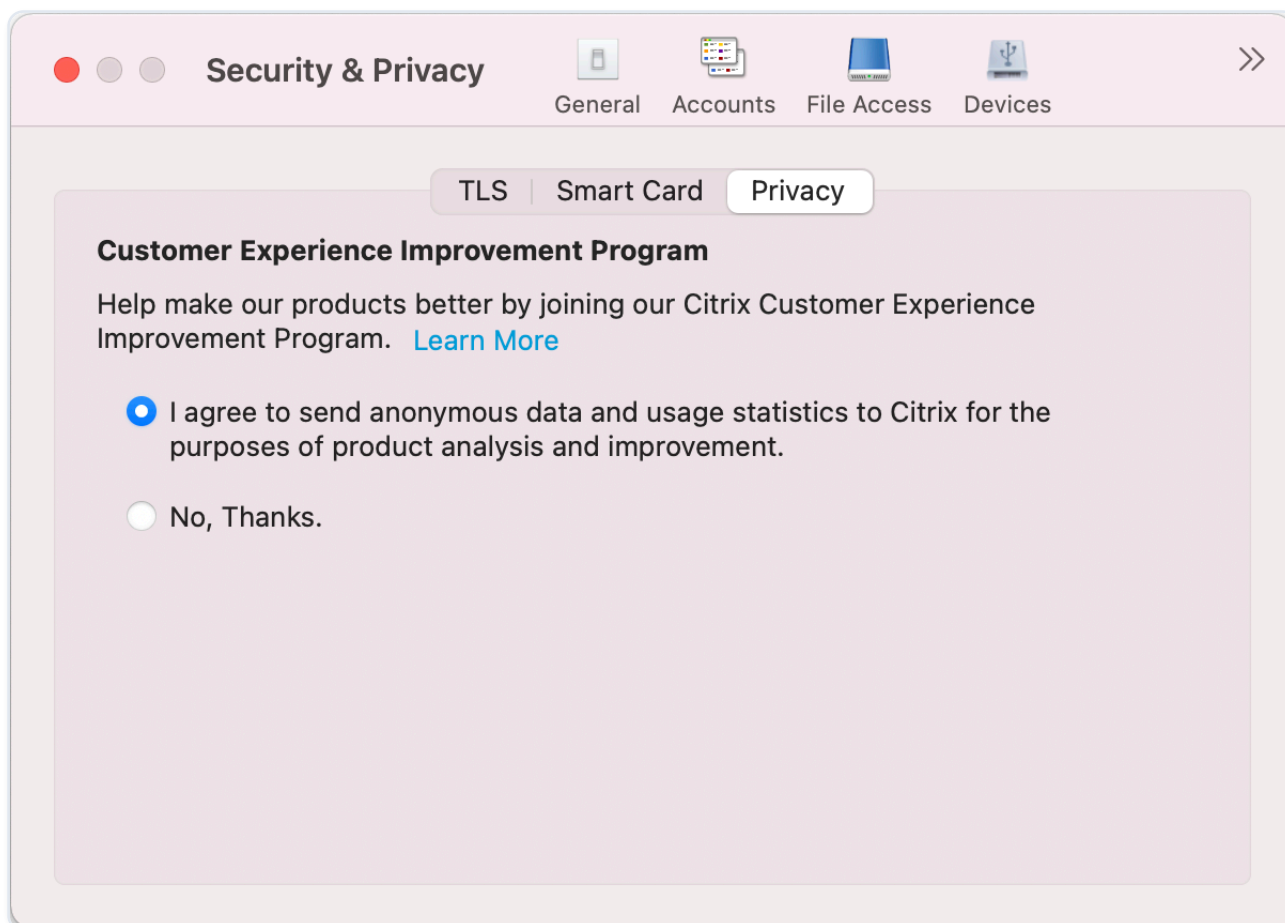
既定の設定に戻すには、下部にある**既定値に戻す**をクリックします。

セキュリティとプライバシー

セキュリティとプライバシーの設定では、トランスポート層セキュリティ (TLS)、スマートカード、およびプライバシーの設定を構成できます。

次の方法でセキュリティとプライバシー設定にアクセスできます。

- citrix-workspace-app のホーム画面で、**アカウントアイコン** > **アカウント** > 山括弧  の順に移動し、**セキュリティとプライバシー**をクリックします。
- citrix-workspace-app のクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン**  > 山括弧  の順に移動し、**セキュリティとプライバシー**をクリックします。
- 仮想デスクトップセッションの場合は、**ツールバーを表示** > **環境設定アイコン**  > 山括弧  の順に移動し、**セキュリティとプライバシー**をクリックします。
- シームレスアプリセッションの場合は、メニューバーで**Citrix Viewer** > **環境設定**の順に移動します。山括弧  をクリックし、**セキュリティとプライバシー**をクリックします。



TLS

安全な HDX 接続のために TLS を構成するには、次の手順を実行します。

1. セキュリティとプライバシータブで、**TLS**をクリックします。
2. 次のいずれかのコンプライアンスモードを選択します。
 - なし
 - SP800-52
3. 次のいずれかの暗号モジュールを選択します。
 - 標準
 - FIPS
4. 以下の**TLSバージョン**のいずれかを選択します。
 - TLSv1.0、TLSv1.1、およびTLSv1.2
 - TLSv1.1およびTLSv1.2
 - TLSv1.2

- TLSv1.0、TLSv1.1、TLSv1.2、およびTLSv1.3

5. 証明書失効リストの以下のオプションのいずれかを選択します。

- オフ
- ローカルキャッシュの確認を試行
- ローカルキャッシュとネットワークの確認を試行
- ルートを除くすべての証明書に必要
- すべての証明書に必要

6. すべての接続にTLSが必要な場合は、**すべての接続にTLSを要求**を選択します。

スマートカード

スマートカード認証用のPKCS#11モジュールを指定するには：

1. 「**セキュリティとプライバシー**」タブで、「**スマートカード**」をクリックします。
2. 「**PKCS#11**」フィールドで、適切なモジュールを選択します。必要なモジュールが一覧にない場合は、「**その他**」をクリックしてPKCS#11モジュールの場所を参照します。
3. 適切なモジュールを選択したら、「**追加**」をクリックします。

注

PKCS#11モジュールのインストールは必須ではありません。このセクションはICAセッションにのみ適用されます。スマートカードが必要なCitrix GatewayまたはStoreFrontへのCitrix Workspaceアクセスには適用されません。

プライバシー

カスタマーエクスペリエンス向上プログラム（CEIP）

Citrixカスタマーエクスペリエンス向上プログラム（CEIP）は、Mac向けCitrix Workspaceアプリから構成データと使用状況データを収集し、そのデータをCitrixおよびGoogle Analyticsに自動的に送信します。このデータは、Citrixがcitrix-workspace-appの品質、信頼性、パフォーマンスを向上させるのに役立ちます。

CEIPはデフォルトで有効になっています。

CEIPデータをCitrixおよびGoogle Analyticsに送信しないようにするには、次の手順を実行します。

1. 「セキュリティとプライバシー」タブで、「プライバシー」をクリックします。
2. CEIPを無効にするには、「いいえ、結構です」を選択します。

高度な設定

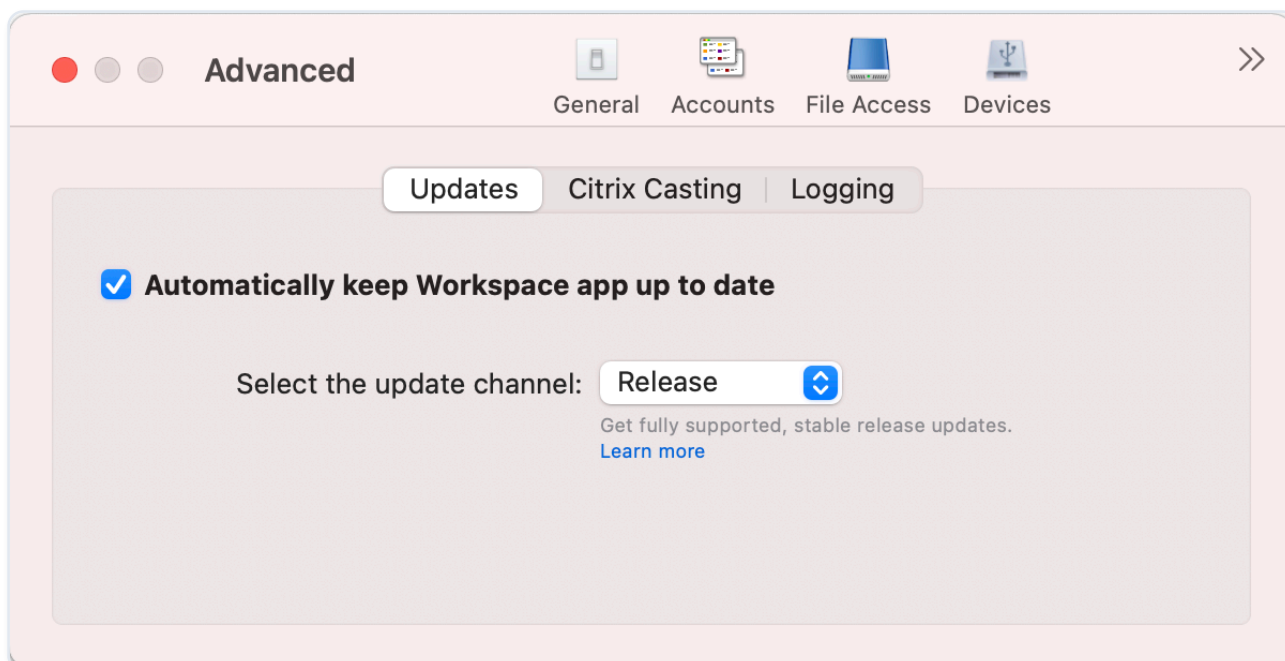
高度な設定を使用して、自動更新、Citrix Casting、およびログファイル収集をカスタマイズできます。

高度な設定には、次の方法でアクセスできます。

- citrix-workspace-appのホーム画面で、**アカウントアイコン** > **アカウント** > 山かっこ  の順に移動し、**高度な設定**をクリックします。
- citrix-workspace-appのクイックアクセスメニューから、**環境設定アイコン**  > 山かっこ  の順に移動し、**高度な設定**をクリックします。
- 仮想デスクトップセッションの場合は、**ツールバーを表示** > **環境設定アイコン**  > 山かっこ  の順に移動し、**高度な設定**をクリックします。
- シームレスアプリセッションの場合は、メニューバーで**Citrix Viewer** > **環境設定**の順に移動します。山かっこ  をクリックし、**高度な設定**をクリックします。

更新

自動更新機能を有効にすることで、citrix-workspace-appを最新の状態に保つことができます。また、必要に応じて、citrix-workspace-appのベータ版またはリリースビルドバージョンに切り替えることもできます。



自動更新を有効にするには、次の手順を実行します。

1. 高度な設定タブで、更新をクリックします。
2. **Workspace**アプリを自動的に最新の状態に保つを選択します。

システムにベータビルドをインストールするには、次の手順を実行します。

1. 高度な設定タブで、更新をクリックします。
2. Betaビルドが利用可能な場合は、「更新チャンネルを選択」ドロップダウンリストから「**Beta**」を選択します。

ベータビルドからリリースビルドに切り替えるには、次の手順を実行します。

1. 「詳細設定」タブで、更新をクリックします。
2. 「更新チャンネルを選択」ドロップダウンリストから「**Release**」を選択します。

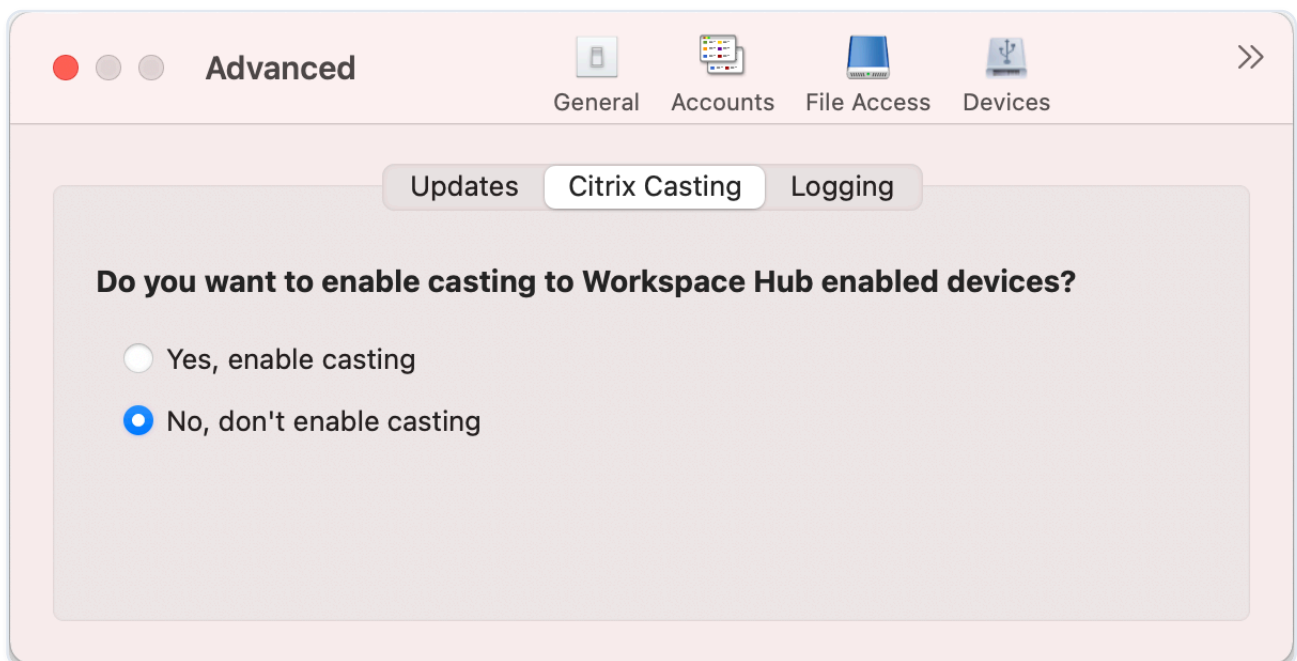
シトリックス キャスティング

Citrix Castingは、Macの画面を近くのCitrix Readyワークスペースハブデバイスにキャストするために使用されます。

前提条件

- citrix-workspace-appの最新のサポート対象バージョン。
- ハブ検出のために、デバイスでBluetoothが有効になっていること。

- Citrix Readyワークスペースハブとcitrix-workspace-appの両方が同じネットワーク上にある必要があります。
- citrix-workspace-appを実行しているデバイスとCitrix Readyワークスペースハブの間でポート55555がブロックされていないことを確認してください。
- ポート55556は、モバイルデバイスとCitrix Readyワークスペースハブ間のSSL接続のデフォルトポートです。Raspberry Piの設定ページで別のSSLポートを構成できます。SSLポートがブロックされている場合、ユーザーはワークスペースハブへのSSL接続を確立できません。
- Citrix Castingの場合、ポート1494がブロックされていないことを確認してください。



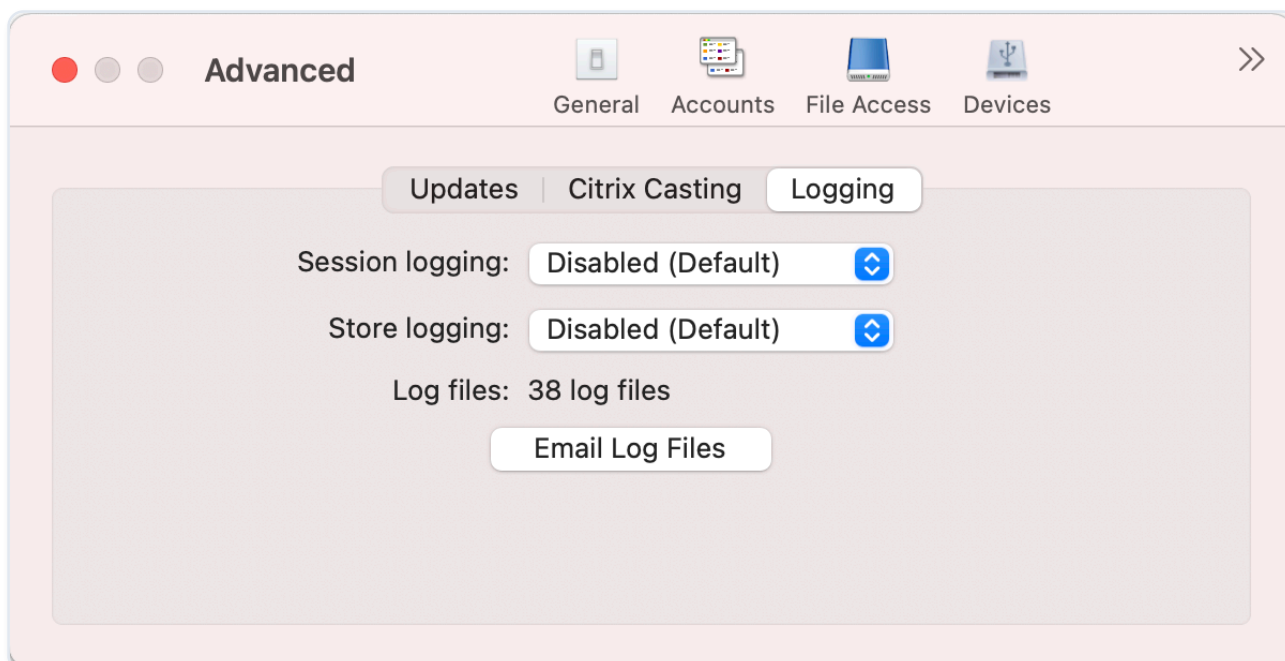
Citrix Castingを有効にする

Citrix Casting はデフォルトで無効になっています。Citrix Casting を有効にするには、次の手順を実行します。

- 「詳細」タブで、「Citrix Casting」をクリックします。
- 「はい、キャストिंगを有効にする」を選択します。

ログ

ログ収集により、citrix-workspace-app のログ収集プロセスが簡素化されます。ログは、Citrix がトラブルシューティングを行うのに役立ち、複雑な問題の場合にはサポートを容易にします。



ログファイルを収集するには、次の手順を実行します。

1. 「詳細」タブで、「ログ」をクリックします。
2. 「セッションログ」ドロップダウンリストから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - **【無効（デフォルト）】**：基本的なトラブルシューティングのために最小限のログが収集されます。
 - **【接続診断】**：接続中のエラーを特定します。セッションが成功したと見なされる時点まで、すべてのログが有効になります。
 - **【完全】**：接続診断を含むすべてをキャプチャします。完全なセッションログの場合、citrix-workspace-app は最大 10 個のセッションログを保存し、その後、最も古いものから削除して 10 個のログを維持します。
3. 「ストアログ」ドロップダウンリストから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - **【無効（デフォルト）】**：基本的なトラブルシューティングのために最小限のログが収集されます。
 - **【通常】**：ストア通信ログのみが収集されます。
 - **詳細**：認証およびストア通信の詳細ログが収集されます。
4. ログファイルをメールで送信をクリックして、ログを.zipファイルとして収集および共有します。

Mac版Citrix Workspaceアプリのアンインストール

citrix-workspace-appアイコンをゴミ箱にドラッグまたは移動するだけで、Mac版Citrix Workspaceアプリを完全にアンインストールできます。

アンインストール(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/uninstall.gif)

citrix-workspace-appをアンインストールするには、次の手順を実行します。

1. citrix-workspace-appが実行中の場合は、閉じます。 citrix-workspace-appを閉じるには、次の手順を実行します。
 - a. クイックアクセスメニューに移動します。
 - b. 右上隅にある**アカウント**アイコンをクリックします。 オプション(/en-us/citrix-workspace-app/mac/media/uninstall-quit.png)
 - c. オプションのリストから**終了**をクリックします。

注：

前述の手順に従ってcitrix-workspace-appを閉じなかった場合、次のステップを実行した後、次のエラーメッセージが表示されることがあります。

「Citrix Workspace」項目は開いているため、ゴミ箱に移動できません。

2. **アプリケーション**フォルダからcitrix-workspace-appをゴミ箱にドラッグします。または、citrix-workspace-appを右クリックし、**オプション > ゴミ箱に入れる**を選択することもできます。
3. プロンプトが表示されたら、システムの資格情報を入力します。
4. 実行中のすべてのアプリ（Citrix Workspace）を閉じ、**続行**をクリックして確認します。 citrix-workspace-appとそのすべてのシステムファイルがデバイスから削除されます。

Mac版Citrix Workspaceアプリは、アプリをインストールするためにダウンロードした.dmgファイルを開くことでもアンインストールできます。CitrixWorkspaceApp.dmg ファイルがコンピューターにない場合は、Citrix Downloadsからファイルを再度ダウンロードしてください。

アプリをアンインストールするには、CitrixWorkspaceApp.dmg ファイルを開き、「**Uninstall citrix-workspace-app**」を選択し、画面の指示に従ってください。

fix

This is the content for the sample heading topic. It is hidden from the main table of contents but remains accessible via links.